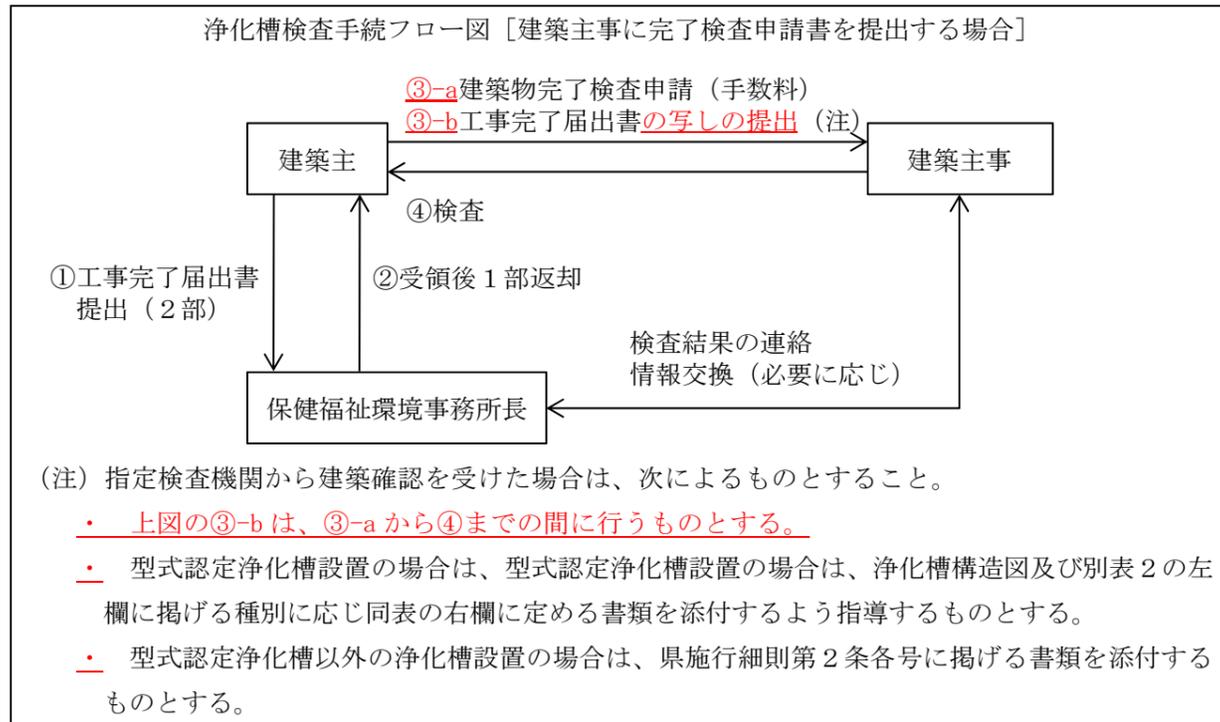


改訂後	改訂前
<p style="text-align: center;">(昭和 60 年 10 月 14 日 60 整第 601 号)</p> <p style="text-align: center;">福岡県浄化槽事務取扱要領</p> <p>第 1 条 (略)</p> <p>(浄化槽の設置場所等)</p> <p>第 2 条 浄化槽の設置場所については、おおむね次によること。</p> <p>(1)～(2) (略)</p> <p>(3) 浄化槽は、保守点検及び清掃に支障のない屋外に設置すること。やむを得ず屋内に設置するとき、又はばっ気槽等の上部に覆いを設けるときは、保守点検及び清掃上必要な空間(高さ 1.5メートル以上)を確保し、衛生上支障がない換気設備及び照明設備を設けること。</p> <p>ただし、原則として食品取扱施設内に設けないこと。</p> <p>2 浄化槽は、原則として同一敷地、同一建築物につき 1 基とする。</p> <p>ただし、同一敷地に複数の浄化槽を設置しても、<u>一方の浄化槽に負荷が偏ることがなく</u>各浄化槽の機能に支障を生じないと認められる場合はこの限りでない。<u>(複数の浄化槽設置にあたり分配器を設置する場合は、その管理にも十分留意するとともに、当該分配器の不具合等により浄化槽の放流水質の悪化が見られたときは保健福祉環境事務所の指導に従うよう指導すること)</u>。</p> <p>第 3 条 (略)</p> <p>(浄化槽工事の完了届及び検査)</p> <p>第 4 条 (略)</p> <p>2 (略)</p> <p>3 浄化槽の設置者は、浄化槽の設置計画を有する建築物に係る完了検査申請を建築主事に行う場合は、<u>建築主事が完了検査を終えるまでの間に、建築主事に工事完了届出書の写しを提出する</u>ものとする。ただし、建築確認を指定確認検査機関から受けている場合については、次に定めるところによるものとする。</p> <p>(1) 型式認定浄化槽<u>を設置する</u>場合は、浄化槽構造図及び別表 2 の左欄に掲げる種別に応じ同表の右欄に定める書類を添付するよう努めるものとする。</p> <p>(2) 型式認定浄化槽以外の浄化槽<u>を設置する</u>場合は、県施行細則第 2 条各号に掲げる書類を添付するものとする。</p> <p>4 (略)</p> <p>5 保健福祉環境事務所長は、型式認定浄化槽以外の浄化槽が設置される場合については、当該浄化槽に係る維持管理の確保を行うため、前項に規定する検査の実施に際し、浄化槽法第 5 3 条第 2 項の規定により立入検査を実施するものとする。</p>	<p style="text-align: center;">(昭和 60 年 10 月 14 日 60 整第 601 号)</p> <p style="text-align: center;">福岡県浄化槽事務取扱要領</p> <p>第 1 条 (略)</p> <p>(浄化槽の設置場所等)</p> <p>第 2 条 浄化槽の設置場所については、おおむね次によること。</p> <p>(1)～(2) (略)</p> <p>(3) 浄化槽は、保守点検及び清掃に支障のない屋外に設置すること。やむを得ず屋内に設置するとき、又はばっ気槽等の上部に<u>おおい</u>を設けるときは、保守点検及び清掃上必要な空間(高さ 1.5メートル以上)を確保し、衛生上支障がない換気設備及び照明設備を設けること。ただし、原則として食品取扱施設内に設けないこと。</p> <p>2 浄化槽は、原則として同一敷地、同一建築物につき 1 基とする。ただし、同一敷地に複数の浄化槽を設置しても各浄化槽の機能に支障を生じないと認められる場合はこの限りでない。</p> <p>第 3 条 (略)</p> <p>(浄化槽工事の完了届及び検査)</p> <p>第 4 条 (略)</p> <p>2 (略)</p> <p>3 浄化槽の設置者は、浄化槽の設置計画を有する建築物に係る完了検査申請を建築主事に行う場合は、<u>当該検査に係る申請書に工事完了届出書を添付する</u>ものとする。ただし、建築確認を指定確認検査機関から受けている場合については、次に定めるところによるものとする。</p> <p>(1) 型式認定浄化槽<u>設置の</u>場合は、浄化槽構造図及び別表 2 の左欄に掲げる種別に応じ同表の右欄に定める書類を添付するよう努めるものとする。</p> <p>(2) 型式認定浄化槽以外の浄化槽<u>の場合</u>は、県施行細則第 2 条各号に掲げる書類を添付するものとする。</p> <p>4 (略)</p> <p>5 保健福祉環境事務所長は、型式認定浄化槽以外の浄化槽<u>設置の場合</u>については、当該浄化槽に係る維持管理の確保を行うため、前項に規定する検査の実施に際し、浄化槽法第 5 3 条第 2 項の規定により立入検査を実施するものとする。</p>

6 建築主事及び保健福祉環境事務所長は、前2項の検査のほか、必要があると認めるときは浄化槽の検査を行い、工事不良の浄化槽について必要な指導を行うものとする。



(変更等の手続)

第5条 (略)

2 (略)

3 設置届出書の提出後、工事着手前に、届出書の記載事項に変更(県施行細則第3条第1項に掲げる事項の変更を除く。)を生じた場合は、速やかに届出書(様式第10号の2)2部を保健福祉環境事務所長に提出するよう指導するものとする。

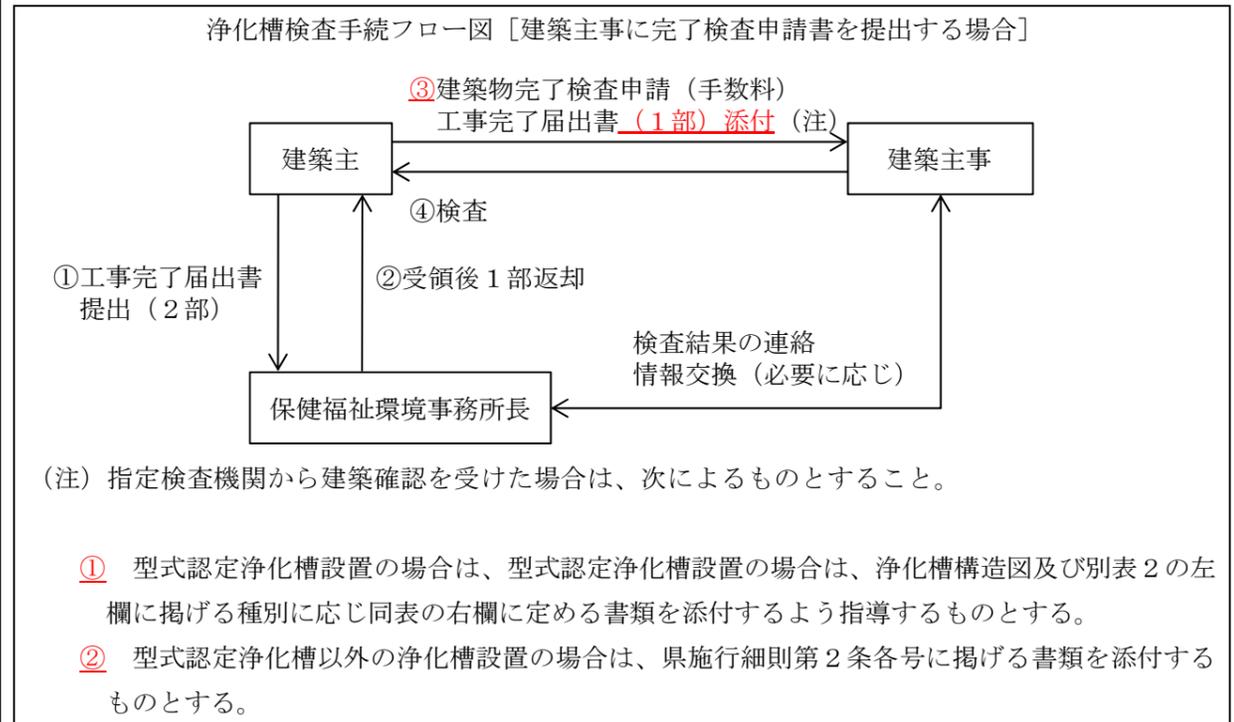
4 設置計画書の提出後、工事着手前に、計画書の内容が建築確認申請の内容と相違が生じた場合は、別表3第5項の区分に従い、速やかに届出書等を保健福祉環境事務所長及び建築主事に提出し、指示に従うものとする。型式認定浄化槽の構造に変更を生じる時であって、性能及び規模を変更しない場合にあつては、浄化槽構造図及び別表2の左欄に掲げる種別に応じ同表の右欄に定める書類を添付するよう指導するものとする。

5 建築物の面積、用途の変更等に伴い建築確認申請等を要する場合において、既設の浄化槽の構造又は規模の変更を行わないときは、次の各号に掲げる書類を添付し、浄化槽設置計画変更計画書(様式第11号)を3部提出するものとする。保健所長は、浄化槽設置計画変更計画書(様式第11号)の意見記載欄に意見がある旨を記載した上で、様式第6号に意見の内容を記載し、建築主事に提出するものとする。建築物の面積、用途の変更等に伴う建築確認申請等の手続の必要性については、申請者において建築主事に確認するものとする。

(1) 建築物各階平面図及び給排水設備の配管図(変更される部分のみ)

(2) 浄化槽の処理対象人員を、日本工業規格「建築物の用途別による尿尿浄化槽の処理対象人員算定基準(JIS A 3302)」第2項ただし書の規定により算定する場合は、その算定根拠となる資料(変更がある場合のみ)

6 建築主事及び保健福祉環境事務所長は、前2項の検査のほか、必要があると認めるときは浄化槽の検査を行い、工事不良の浄化槽について必要な指導を行うものとする。



(変更等の手続)

第5条 (略)

2 (略)

3 浄化槽設置計画書の提出後、工事着工前に、計画書の内容が建築確認申請の内容と相違が生じた場合は、別表3第4項の区分に従い、速やかに届出書等を保健福祉環境事務所長及び建築主事に提出し、指示に従うものとする。型式認定浄化槽の構造に変更を生じる時であって、性能及び規模を変更しない場合にあつては、浄化槽構造図及び別表2の左欄に掲げる種別に応じ同表の右欄に定める書類を添付するよう指導するものとする。

4 建築物の面積、用途の変更等に伴い建築確認申請等を要する場合において、既設の浄化槽の構造又は規模の変更を行わないときは、次の各号に掲げる書類を添付し、浄化槽設置届出事項変更計画書(様式第11号)を3部提出するものとする。保健所長は、浄化槽設置届出事項変更計画書(様式第11号)の意見記載欄に意見がある旨を記載した上で、様式第6号に意見の内容を記載し、建築主事に提出するものとする。建築物の面積、用途の変更等に伴う建築確認申請等の手続の必要性については、申請者において建築主事に確認するものとする。

(1) 建築物各階平面図及び給排水設備の配管図(変更される部分のみ)

(2) 浄化槽の処理対象人員を、日本工業規格「建築物の用途別による尿尿浄化槽の処理対象人員算定基準(JIS A 3302)」第2項ただし書の規定により算定する場合は、その算定根拠となる資料(変更がある場合のみ)

6 (略)

7 浄化槽設置後、設置届出書又は設置計画書の記載事項のうち、県施行細則第3条又は第6条から第8条までの規定に基づく事項以外の事項に変更を生じた場合は、速やかに届出書(様式第10号の2)2部を保健福祉環境事務所長に提出するよう指導するものとする。

(浄化槽設置者名簿の情報提供)

第6条 浄化槽の適正な維持管理による生活環境の保全及び浄化槽の検査業務の推進を図るため、保健福祉環境事務所長は、一般財団法人福岡県浄化槽協会に整理番号、設置者住所、氏名、設置場所、受理年月日、処理方式及び処理対象人員の事項を含む浄化槽設置者名簿を情報提供することができる。

第7条 (略)

(放流水の水質検査)

第8条 県施行細則第9条の検査の項目は、原則として水素イオン濃度(pH)、浮遊物質(SS)、生物化学的酸素要求量(BOD)、塩化物イオン濃度、透視度、アンモニア性窒素(NH₄-N)、亜硝酸反応及び硝酸反応とする。

第9条～第13条 (略)

附 則 (略)

附 則 (平成12年3月31日11廃一第410号、11建第104号) (略)

附 則 (平成18年2月1日17廃第2448号、17建第2790号) (略)

附 則 (平成19年10月22日19廃第473号、19建第1922号) (略)

附 則 (平成20年3月31日19廃第2582号、19建第3510号) (略)

附 則 (平成28年4月6日27廃第2200号、27建第3479号)

(施行期日)

1 この要領は、平成28年4月6日から施行する。

(経過措置)

2 この要領の施行の際現にある旧様式は、当分の間、なお使用することができる。

別表1～別表2 (略)

5 (略)

(浄化槽設置者名簿の情報提供)

第6条 浄化槽の適正な維持管理による生活環境の保全及び浄化槽の検査業務の推進を図るため、保健福祉環境事務所長は、財団法人福岡県浄化槽協会に整理番号、設置者住所、氏名、設置場所、受理年月日、処理方式及び処理対象人員の事項を含む浄化槽設置者名簿を情報提供することができる。

第7条 (略)

(放流水の水質検査)

第8条 県施行細則第9条の検査の項目は、原則として水素イオン濃度(pH)、浮遊物質(SS)、生物化学的酸素要求量(BOD)、塩素イオン濃度、透視度、アンモニア性窒素(NH₄-N)、亜硝酸反応及び硝酸反応とする。

第9条～第13条 (略)

附 則 (略)

附 則 (平成12年3月31日11廃一第410号、11建第104号) (略)

附 則 (平成18年2月1日17廃第2448号、17建第2790号) (略)

附 則 (平成19年10月22日19廃第473号、19建第1922号) (略)

附 則 (平成20年3月31日19廃第2582号、19建第3510号) (略)

別表1～別表2 (略)

別表3 変更・廃止手続一覧

変更等の内容	届出根拠	提出書類
<u>設置届出書（計画書）提出後、浄化槽の工事着手前までの間の変更等</u>		
1 浄化槽の設置届出書提出後、 ①浄化槽の設置計画を中止し、浄化槽を設置しないとき ②浄化槽の構造若しくは規模に変更を生じる時（③に該当する場合を除く。） ③型式認定浄化槽の構造に変更を生じ、かつ性能及び規模を変更しないとき ④届出書の記載事項に変更を生じた場合であって、上記①～③以外るとき	①県施行細則第3条第1項 ②県施行細則第3条第1項 浄化槽法第5条第1項 ③県施行細則第3条第1項 ④要領第5条第3項	①浄化槽を設置しない旨の届出書（県施行細則様式第1号） ②浄化槽を設置しない旨の届出書（県施行細則様式第1号） 浄化槽設置届出書（要領様式第1号） ③浄化槽設置届出事項変更届出書（県施行細則様式第2号） ④浄化槽設置届出事項変更届出書（要領様式第10号の2）
2 浄化槽設置計画書提出後、 <u>計画書の内容と建築確認申請の内容に相違が生じた場合であって、</u> ① <u>浄化槽の設置計画を中止し、</u> 浄化槽を設置しないとき ②浄化槽の構造若しくは規模に変更を生じる時（③に該当する場合を除く。） ③型式認定浄化槽の構造に変更を <u>生じ、かつ</u> 性能及び規模を変更しないとき ④ <u>建築物の用途又は延べ面積に変更を生じる時（②又は③に該当する場合を除く。）</u> ⑤上記②～④以外の変更を生じる時	要領第5条第4項	①浄化槽を設置しない旨の届出書（要領様式第9号） ②浄化槽を設置しない旨の届出書（要領様式第9号） 浄化槽設置計画書（要領様式第1号） ③浄化槽設置計画変更届出書（要領様式第10号） ④ <u>浄化槽設置計画変更計画書（要領様式第11号）</u> ⑤ <u>浄化槽設置計画変更届出書（要領様式第10号）</u>
<u>浄化槽設置後の変更等（浄化槽の工事着手から使用開始までの間を含む。）</u>		

別表3 変更・廃止手続一覧

変更等の内容	届出根拠	提出書類
1 浄化槽の設置届出書提出後、浄化槽の設置計画を中止し、浄化槽を設置しないとき	県施行細則第3条第1項	浄化槽を設置しない旨の届出書（県施行細則様式第1号）
2 <u>浄化槽の設置届出書提出後、工事着手前に</u> 浄化槽の構造若しくは規模に変更を生じる時（ <u>3に</u> 該当する場合を除く。）	県施行細則第3条第1項 浄化槽法第5条第1項	浄化槽を設置しない旨の届出書（県施行細則様式第1号） 浄化槽設置届出書（要領様式第1号）
3 <u>浄化槽の設置届出書提出後、工事着工前に</u> 型式認定浄化槽の構造に変更を生じる <u>とき</u> であって、性能及び規模を変更しない <u>場合</u>	県施行細則第3条第1項	浄化槽設置届出事項変更届出書（県施行細則様式第2号）
4 浄化槽設置計画書提出後、 <u>工事着工前に、</u> 建築確認申請内容 <u>と</u> 相違が生じた場合であって ①浄化槽を設置しないとき ②浄化槽の構造若しくは規模に変更を生じる時（③に該当する場合を除く。） ③型式認定浄化槽の構造に変更を <u>生じる時</u> であって、性能及び規模を変更しない <u>場合</u>	要領第5条第3項	①浄化槽を設置しない旨の届出書（要領様式第9号） ②浄化槽を設置しない旨の届出書（要領様式第9号） 浄化槽設置計画書（要領様式第1号） ③浄化槽設置計画変更届出書（要領様式第10号）

3 浄化槽の構造若しくは規模を変更するとき（処理方式の変更を伴うもの及び処理対象人員又は日平均汚水処理量の10%以上の変更を伴うものに限る。）	建築確認申請等を要する場合	要領第3条第3項	浄化槽設置計画書（要領様式第1号） <u>※従前の設置計画書の提出（受付）日、受付番号等について、提出する計画書の余白に分かる範囲で記入すること。</u>	5 浄化槽の構造若しくは規模を変更するとき（処理方式の変更を伴うもの及び処理対象人員又は日平均汚水処理量の10%以上の変更を伴うものに限る。）	建築確認申請等を要する場合	要領第3条第3項	浄化槽設置計画書（要領様式第1号）
	上記以外の場合	浄化槽法第5条第1項	浄化槽変更届出書（要領様式第2号）		上記以外の場合	浄化槽法第5条第1項	浄化槽変更届出書（要領様式第2号）
4 建築物の用途又は延べ面積に変更を生じる場合であって、既設の浄化槽で処理できないとき	建築確認申請等を要する場合	浄化槽法第11条の2 要領第3条第3項	浄化槽使用廃止届出書（環境省関係浄化槽法施行規則様式第1号） 浄化槽設置計画書（要領様式第1号）	6 建築物の面積、用途が変わり既設の浄化槽で処理できない場合	建築確認申請等を要する場合	浄化槽法第11条の2 要領第3条第3項	浄化槽使用廃止届出書（環境省関係浄化槽法施行規則様式第1号） 浄化槽設置計画書（要領様式第1号）
	上記以外の場合	浄化槽法第11条の2 浄化槽法第5条第1項	浄化槽使用廃止届出書（環境省関係浄化槽法施行規則様式第1号） 浄化槽設置届出書（要領様式第1号）		上記以外の場合	浄化槽法第11条の2 浄化槽法第5条第1項	浄化槽使用廃止届出書（環境省関係浄化槽法施行規則様式第1号） 浄化槽設置届出書（要領様式第1号）
5 建築物の用途又は延べ面積に変更を生じる場合であって、既設の浄化槽で処理できるとき	建築確認申請等を要する場合	要領第5条第5項	浄化槽設置計画変更計画書（要領様式第11号）	7 建築物の用途又は延べ面積が変わり既設の浄化槽で処理できる場合	建築確認申請等を要する場合	要領第5条第4項	浄化槽設置届出事項変更計画書（要領様式第11号）
	上記以外の場合	県施行細則第8条第2号	浄化槽設置届出事項変更届出書（県施行細則様式第7号）		上記以外の場合	県施行細則第8条	浄化槽設置届出事項変更届出書（県施行細則様式第7号）
6 浄化槽の使用を廃止したとき		浄化槽法第11条の2	浄化槽使用廃止届出書（環境省関係浄化槽法施行規則様式第1号）	8 浄化槽の使用を廃止した場合		浄化槽法第11条の2	浄化槽使用廃止届出書（環境省関係浄化槽法施行規則様式第1号）
7 既存浄化槽が老朽し、新しいものと取りかえるとき	建築確認申請等を要する場合	浄化槽法第11条の2 要領第3条第3項	浄化槽使用廃止届出書（環境省関係浄化槽法施行規則様式第1号） 浄化槽設置計画書（要領様式第1号）	9 既存浄化槽が老朽し、新しいものと取りかえる場合	建築確認申請等を要する場合	浄化槽法第11条の2 要領第3条第3項	浄化槽使用廃止届出書（環境省関係浄化槽法施行規則様式第1号） 浄化槽設置計画書（要領様式第1号）
	上記以外の場合	浄化槽法第11条の2 浄化槽法第5条第1項	浄化槽使用廃止届出書（環境省関係浄化槽法施行規則様式第1号） 浄化槽設置届出書（要領様式第1号）		上記以外の場合	浄化槽法第11条の2 浄化槽法第5条第1項	浄化槽使用廃止届出書（環境省関係浄化槽法施行規則様式第1号） 浄化槽設置届出書（要領様式第1号）

8 浄化槽工事を完了したとき	県施行細則第4条	浄化槽工事完了届出書(県施行細則様式第3号)
9 浄化槽を使用開始するとき	浄化槽法第10条の2第1項	浄化槽使用開始報告書(県施行細則様式第4号)
10 浄化槽の技術管理者を変更するとき	浄化槽法第10条の2第2項	浄化槽技術管理者変更報告書(県施行細則様式第5号)
11 浄化槽管理者を変更するとき	浄化槽法第10条の2第3項	浄化槽管理者変更報告書(県施行細則様式第6号)
12 浄化槽管理者の氏名(法人にあっては法人の名称又は代表者の氏名)若しくは住所を変更するとき(浄化槽の設置届出書又は設置計画書のいずれを提出し浄化槽を設置した場合も同じ。)	県施行細則第8条第1号	浄化槽設置届出事項変更届出書(県施行細則様式第7号)
13 放流経路又は放流方法の変更(浄化槽の設置届出書又は設置計画書のいずれを提出し浄化槽を設置した場合も同じ。)	県施行細則第8条第3号	浄化槽設置届出事項変更届出書(県施行細則様式第7号)
14 設置届出書又は設置計画書の記載事項に変更を生じた場合であって、上記3～13以外るとき	要領第5条第7項	浄化槽設置届出事項変更届出書又は浄化槽設置計画変更届出書(要領様式第10号の2)

10 浄化槽工事を完了したとき	県施行細則第4条	浄化槽工事完了届出書(県施行細則様式第3号)
11 浄化槽を使用開始するとき	浄化槽法第10条の2第1項	浄化槽使用開始報告書(県施行細則様式第4号)
12 浄化槽の技術管理者を変更するとき	浄化槽法第10条の2第2項	浄化槽技術管理者変更報告書(県施行細則様式第5号)
13 浄化槽管理者を変更するとき	浄化槽法第10条の2第3項	浄化槽管理者変更報告書(県施行細則様式第6号)
14 浄化槽管理者の住所を変更するとき	県施行細則第8条	浄化槽設置届出事項変更届出書(県施行細則様式第7号)
15 放流経路又は放流方法の変更	県施行細則第8条	浄化槽設置届出事項変更届出書(県施行細則様式第7号)

様式第1号(要領第3条関係) その1										〔設置者控〕																																							
浄化槽設置届出・計画書 <small>(いずれかを○で囲む)</small> 建築主事 保健福祉環境事務所長 殿 設置者住所 年月日																																																	
ふりがな(法人にあっては名称及び代表者の氏名)																																																	
氏名										印 TEL(自)(勤)																																							
浄化槽を設置したいので、次のとおり提出します。																																																	
根拠法令 <input type="checkbox"/> 浄化槽法 <input type="checkbox"/> 建築基準法																																																	
1. 設置場所の地名地番										浄化槽使用者 住所 氏名																																							
2. 種類										10. 付近の見取図																																							
①型式認定浄化槽 (名称) (認定番号) ②その他(昭和55年建設省告示1292号 号)																																																	
3. 建物の用途及び延べ面積										用途、面積、m ²																																							
4. 処理対象人員										人																																							
5. 処理能力										イ. 日平均汚水量 m ³ /日 ロ. BOD除去率 % ハ. 放流水中のBOD mg/l																																							
6. 放流先又は放流方法										①側溝 ②河川 ③湖沼 ④海域 ⑤その他()																																							
7. 浄化槽工事業者										氏名又は名称 知事登録・届出番号 TEL																																							
8. 着工予定 年月日										9. 使用開始予定 年月日																																							
11. その他特記すべき事項										人 ディスボージャの使用予定の有無 有・無																																							
浄化槽保守点検業者										住所 氏名又は名称 登録番号 TEL 技術管理者 住所 氏名 認定番号 資格取得年月日 年月日																																							
人槽・処理方式 <u>人槽</u> 、 <u>処理方式</u>										誓約書																																							
建築用途別処理対象人員算定表 (建築延面積 m) <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">用途</th> <th rowspan="2">種別</th> <th colspan="3">階</th> <th rowspan="2">用途別計</th> <th rowspan="2">単位算定人員</th> <th rowspan="2">算定人員</th> </tr> <tr> <th>一</th> <th>二</th> <th>三</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>										用途	種別	階			用途別計	単位算定人員	算定人員	一	二	三																									建築主事 保健福祉環境事務所長 殿 設置者住所 ふりがな 氏名 印 設置届出・計画書を提出するにあたり、下記のことを誓約いたします。 記 1. 公共用水域等の水質の保全のため、浄化槽によるし尿及び雑排水の適正な処理を図ります。 2. 浄化槽に係る紛争が生じたり、苦情があった場合は、当事者間により責任をもって解決します。 3. 浄化槽の使用については使用の準則を遵守することはもちろんのこと、保守点検については保守点検の技術上の基準に、清掃については清掃の技術上の基準にしたがいます。 4. 浄化槽の清掃は、毎年1回以上必ず実施します。 5. 浄化槽の使用開始後3ヶ月後の法定検査及び1年以内ごとの定期的な法定検査を受けます。 6. 上記のほか関係法規を遵守します。				
用途	種別	階			用途別計	単位算定人員	算定人員																																										
		一	二	三																																													
汚水量算定表										取受印																																							
(添付書類) 1. 浄化槽配置図及び建築物各階平面図 2. 浄化槽構造図 3. 給排水設備の配管図 4. 当該浄化槽の構造及び規模を明らかにする設計計算書 5. 型式認定を受けた浄化槽以外の浄化槽にあっては、処理工程図及び仕様書(容量計算書、配筋計算書及びシーケンス制御を明らかにした図面を含む。) 6. その他保健福祉環境事務所長が特に必要と認める書類(要領様式第1号の2等)																																																	
(注意) 1. 2欄及び6欄は、該当する事項を○で囲むこと 2. 10欄は、設置位置、放流経路(朱書)、放流先、方位、道路及び目標となる地物を明示すること 3. 11欄は、処理対象人員と使用予定人員が当面異なる場合にその使用予定人員を記入すること 4. ①本人による署名の場合、押印の必要はありません。 ②(自):設置届出提出時の自宅電話番号、(勤):法定検査についての連絡が可能な、昼間連絡の取れる勤務先等の電話番号をそれぞれ記入してください。																																																	

様式第1号(要領第3条関係) その1										〔設置者控〕																																				
浄化槽設置届出・計画書 <small>(いずれかを○で囲む)</small> 建築主事 保健福祉環境事務所長 殿 設置者住所 年月日																																														
ふりがな(法人にあっては名称及び代表者の氏名)																																														
氏名										印 TEL(自)(勤)																																				
浄化槽を設置したいので、次のとおり提出します。																																														
根拠法令 <input type="checkbox"/> 浄化槽法 <input type="checkbox"/> 建築基準法																																														
1. 設置場所の地名地番										浄化槽使用者 住所 氏名																																				
2. 種類										10. 付近の見取図																																				
①型式認定浄化槽 (名称) (認定番号) ②その他(昭和55年建設省告示1292号 号)																																														
3. 建物の用途及び延べ面積										用途、面積、m ²																																				
4. 処理対象人員										人																																				
5. 処理能力										イ. 日平均汚水量 m ³ /日 ロ. BOD除去率 % ハ. 放流水中のBOD mg/l																																				
6. 放流先又は放流方法										①側溝 ②河川 ③湖沼 ④海域 ⑤その他()																																				
7. 浄化槽工事業者										氏名又は名称 知事登録・届出番号 TEL																																				
8. 着工予定 年月日										9. 使用開始予定 年月日																																				
11. その他特記すべき事項										人 ディスボージャの使用予定の有無 有・無																																				
浄化槽保守点検業者										住所 氏名又は名称 登録番号 TEL 技術管理者 住所 氏名 認定番号 資格取得年月日 年月日																																				
人槽・処理方式										誓約書																																				
建築用途別処理対象人員算定表 (建築延面積 m) <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">用途</th> <th rowspan="2">種別</th> <th colspan="3">階</th> <th rowspan="2">用途別計</th> <th rowspan="2">単位算定人員</th> <th rowspan="2">算定人員</th> </tr> <tr> <th>一</th> <th>二</th> <th>三</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>										用途	種別	階			用途別計	単位算定人員	算定人員	一	二	三																						建築主事 保健福祉環境事務所長 殿 設置者住所 ふりがな 氏名 印 設置届出・計画書を提出するにあたり、下記のことを誓約いたします。 記 1. 公共用水域等の水質の保全のため、浄化槽によるし尿及び雑排水の適正な処理を図ります。 2. 浄化槽に係る紛争が生じたり、苦情があった場合は、当事者間により責任をもって解決します。 3. 浄化槽の使用については使用の準則を遵守することはもちろんのこと、保守点検については保守点検の技術上の基準に、清掃については清掃の技術上の基準にしたがいます。 4. 浄化槽の清掃は、毎年1回以上必ず実施します。 5. 浄化槽の使用開始後3ヶ月後の法定検査及び1年以内ごとの定期的な法定検査を受けます。 6. 上記のほか関係法規を遵守します。				
用途	種別	階			用途別計	単位算定人員	算定人員																																							
		一	二	三																																										
汚水量算定表										取受印																																				
(添付書類) 1. 浄化槽配置図及び建築物各階平面図 2. 浄化槽構造図 3. 給排水設備の配管図 4. 当該浄化槽の構造及び規模を明らかにする設計計算書 5. 型式認定を受けた浄化槽以外の浄化槽にあっては、処理工程図及び仕様書(容量計算書、配筋計算書及びシーケンス制御を明らかにした図面を含む。) 6. その他保健福祉環境事務所長が特に必要と認める書類(要領様式第1号の2等)																																														
(注意) 1. 2欄及び6欄は、該当する事項を○で囲むこと 2. 10欄は、設置位置、放流経路(朱書)、放流先、方位、道路及び目標となる地物を明示すること 3. 11欄は、処理対象人員と使用予定人員が当面異なる場合にその使用予定人員を記入すること 4. ①本人による署名の場合、押印の必要はありません。 ②(自):設置届出提出時の自宅電話番号、(勤):法定検査についての連絡が可能な、昼間連絡の取れる勤務先等の電話番号をそれぞれ記入してください。																																														

様式第1号(要領第3条関係) その2										[意見書 保健福祉環境事務所控]																																							
浄化槽設置届出・計画書 (いずれかを○で囲む) 建築主事 保健福祉環境事務所長 殿 設置者住所 年月日																																																	
氏名 印 TEL(自) (勤)										施行欄 受付年月日 受付番号 通知月日 検査月日																																							
浄化槽を設置したいので、次のとおり提出します。																																																	
根拠法令 <input type="checkbox"/> 浄化槽法 <input type="checkbox"/> 建築基準法																																																	
1. 設置場所の地名地番										浄化槽使用者 住所 氏名																																							
2. 種類 ①型式認定浄化槽 (名称) (認定番号) ②その他(昭和55年建設省告示1292号 号)										10. 付近の見取図																																							
3. 建物の用途及び延べ面積 用途、 面積、 m ²																																																	
4. 処理対象人員 人																																																	
5. 処理能力 イ. 日平均汚水量 m ³ /日 ロ. BOD除去率 % ハ. 放流水中のBOD mg/l																																																	
6. 放流先又は放流方法 ①側溝 ②河川 ③湖沼 ④海域 ⑤その他()																																																	
7. 浄化槽工事業者 氏名又は名称 知事登録・届出番号 TEL																																																	
8. 着工予定 年月日 9. 使用開始予定 年月日																																																	
11. その他特記すべき事項 人										ディスポーザの使用予定の有無 有 ・ 無																																							
浄化槽保守点検業者 住所 氏名又は名称 登録番号 TEL										技術管理者 住所 氏名 認定番号 資格取得年月日 年月日																																							
人槽・処理方式 人槽、 処理方式、										誓約書 年月日 建築主事 保健福祉環境事務所長 殿																																							
建築用途別処理対象人員算定表 (建築延面積 m) <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">用途</th> <th rowspan="2">種別</th> <th rowspan="2">階</th> <th rowspan="2">階</th> <th rowspan="2">階</th> <th rowspan="2">用途別計</th> <th rowspan="2">単位算定人員</th> <th rowspan="2">算定人員</th> </tr> <tr> <th>用途別計</th> <th>単位算定人員</th> <th>算定人員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>										用途	種別	階	階	階	用途別計	単位算定人員	算定人員	用途別計	単位算定人員	算定人員																									設置者住所 氏名 印 設置届出・計画書を提出するにあたり、下記のことを誓約いたします。 記 1. 公共用水域等の水質の保全のため、浄化槽によるし尿及び雑排水の適正な処理を図ります。 2. 浄化槽に係る紛争が生じたり、苦情があった場合は、当事者間により責任をもって解決します。 3. 浄化槽の使用については使用の準則を遵守することはもちろんのこと、保守点検については保守点検の技術上の基準に、清掃については清掃の技術上の基準にしたがいます。 4. 浄化槽の清掃は、毎年1回以上必ず実施します。 5. 浄化槽の使用開始後3ヶ月後の法定検査及び1年以内ごとの定期的な法定検査を受けます。 6. 上記のほか関係法規を遵守します。				
用途	種別	階	階	階	用途別計	単位算定人員	算定人員																																										
								用途別計	単位算定人員	算定人員																																							
汚水量算定表										取受印																																							
建築主事殿 年月日 基づく意見はありません。 建築基準法第93条第6項に 福岡県 保健所長 印 (保健福祉環境事務所保健監) 基づき別紙のとおり意見を提出します。																																																	

様式第1号(要領第3条関係) その2										[意見書 保健福祉環境事務所控]																																							
浄化槽設置届出・計画書 (いずれかを○で囲む) 建築主事 保健福祉環境事務所長 殿 設置者住所 年月日																																																	
氏名 印 TEL(自) (勤)										施行欄 受付年月日 受付番号 通知月日 検査月日																																							
浄化槽を設置したいので、次のとおり提出します。																																																	
根拠法令 <input type="checkbox"/> 浄化槽法 <input type="checkbox"/> 建築基準法																																																	
1. 設置場所の地名地番										浄化槽使用者 住所 氏名																																							
2. 種類 ①型式認定浄化槽 (名称) (認定番号) ②その他(昭和55年建設省告示1292号 号)										10. 付近の見取図																																							
3. 建物の用途及び延べ面積 m ²																																																	
4. 処理対象人員 人																																																	
5. 処理能力 イ. 日平均汚水量 m ³ /日 ロ. BOD除去率 % ハ. 放流水中のBOD mg/l																																																	
6. 放流先又は放流方法 ①側溝 ②河川 ③湖沼 ④海域 ⑤その他()																																																	
7. 浄化槽工事業者 氏名又は名称 知事登録・届出番号 TEL																																																	
8. 着工予定 年月日 9. 使用開始予定 年月日																																																	
11. その他特記すべき事項 人										ディスポーザの使用予定の有無 有 ・ 無																																							
浄化槽保守点検業者 住所 氏名又は名称 登録番号 TEL										技術管理者 住所 氏名 認定番号 資格取得年月日 年月日																																							
人槽・処理方式										誓約書 年月日 建築主事 保健福祉環境事務所長 殿																																							
建築用途別処理対象人員算定表 (建築延面積 m) <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">用途</th> <th rowspan="2">種別</th> <th rowspan="2">階</th> <th rowspan="2">階</th> <th rowspan="2">階</th> <th rowspan="2">用途別計</th> <th rowspan="2">単位算定人員</th> <th rowspan="2">算定人員</th> </tr> <tr> <th>用途別計</th> <th>単位算定人員</th> <th>算定人員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>										用途	種別	階	階	階	用途別計	単位算定人員	算定人員	用途別計	単位算定人員	算定人員																									設置者住所 氏名 印 設置届出・計画書を提出するにあたり、下記のことを誓約いたします。 記 1. 公共用水域等の水質の保全のため、浄化槽によるし尿及び雑排水の適正な処理を図ります。 2. 浄化槽に係る紛争が生じたり、苦情があった場合は、当事者間により責任をもって解決します。 3. 浄化槽の使用については使用の準則を遵守することはもちろんのこと、保守点検については保守点検の技術上の基準に、清掃については清掃の技術上の基準にしたがいます。 4. 浄化槽の清掃は、毎年1回以上必ず実施します。 5. 浄化槽の使用開始後3ヶ月後の法定検査及び1年以内ごとの定期的な法定検査を受けます。 6. 上記のほか関係法規を遵守します。				
用途	種別	階	階	階	用途別計	単位算定人員	算定人員																																										
								用途別計	単位算定人員	算定人員																																							
汚水量算定表										取受印																																							
建築主事殿 年月日 基づく意見はありません。 建築基準法第93条第6項に 福岡県 保健所長 印 (保健福祉環境事務所保健監) 基づき別紙のとおり意見を提出します。																																																	

様式第1号(要領第3条関係) その3										[建築主事提出用]																																							
浄化槽設置届出・計画書 (いずれかを○で囲む) 建築主事 保健福祉環境事務所長 殿 設置者住所 年月日																																																	
氏名 印 TEL(自) (勤)										施行欄 受付年月日 受付番号 通知月日 検査月日																																							
浄化槽を設置したいので、次のとおり提出します。																																																	
根拠法令 <input type="checkbox"/> 浄化槽法 <input type="checkbox"/> 建築基準法																																																	
1. 設置場所の地名地番										浄化槽使用者 住所 氏名																																							
2. 種類 ①型式認定浄化槽 (名称) (認定番号) ②その他(昭和55年建設省告示1292号 号)										10. 付近の見取図																																							
3. 建物の用途及び延べ面積 用途、 面積、 m ²																																																	
4. 処理対象人員 人																																																	
5. 処理能力 イ. 日平均汚水量 m ³ /日 ロ. BOD除去率 % ハ. 放流水中のBOD mg/l																																																	
6. 放流先又は放流方法 ①側溝 ②河川 ③湖沼 ④海域 ⑤その他()																																																	
7. 浄化槽工事業者 氏名又は名称 知事登録・届出番号 TEL																																																	
8. 着工予定 年月日 9. 使用開始予定 年月日																																																	
11. その他特記すべき事項 人										ディスポーザの使用予定の有無 有 ・ 無																																							
浄化槽保守点検業者 住所 氏名又は名称 登録番号 TEL										技術管理者 住所 氏名 認定番号 資格取得年月日 年月日																																							
人槽・処理方式 人槽、 処理方式、										誓約書 年月日 建築主事 保健福祉環境事務所長 殿																																							
建築用途別処理対象人員算定表 (建築延面積 m) <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">用途</th> <th rowspan="2">種別</th> <th colspan="3">階</th> <th rowspan="2">用途別計</th> <th rowspan="2">単位算定人員</th> <th rowspan="2">算定人員</th> </tr> <tr> <th>一</th> <th>二</th> <th>三</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>										用途	種別	階			用途別計	単位算定人員	算定人員	一	二	三																									設置者住所 氏名 印 設置届出・計画書を提出するにあたり、下記のことを誓約いたします。 記 1. 公共用水域等の水質の保全のため、浄化槽によるし尿及び雑排水の適正な処理を図ります。 2. 浄化槽に係る紛争が生じたり、苦情があった場合は、当事者間により責任をもって解決します。 3. 浄化槽の使用については使用の準則を遵守することはもちろんのこと、保守点検については保守点検の技術上の基準に、清掃については清掃の技術上の基準にしたがいます。 4. 浄化槽の清掃は、毎年1回以上必ず実施します。 5. 浄化槽の使用開始後3ヶ月後の法定検査及び1年以内ごとの定期的な法定検査を受けます。 6. 上記のほか関係法規を遵守します。				
用途	種別	階			用途別計	単位算定人員	算定人員																																										
		一	二	三																																													
汚水量算定表										取受印																																							
建築主事殿 年月日 基づく意見はありません。										福岡県 保健所長 印 (保健福祉環境事務所保健監)																																							
建築基準法第93条第6項に 基づき別紙のとおり意見を提出します。																																																	

様式第1号(要領第3条関係) その3										[建築主事提出用]																																							
浄化槽設置届出・計画書 (いずれかを○で囲む) 建築主事 保健福祉環境事務所長 殿 設置者住所 年月日																																																	
氏名 印 TEL(自) (勤)										施行欄 受付年月日 受付番号 通知月日 検査月日																																							
浄化槽を設置したいので、次のとおり提出します。																																																	
根拠法令 <input type="checkbox"/> 浄化槽法 <input type="checkbox"/> 建築基準法																																																	
1. 設置場所の地名地番										浄化槽使用者 住所 氏名																																							
2. 種類 ①型式認定浄化槽 (名称) (認定番号) ②その他(昭和55年建設省告示1292号 号)										10. 付近の見取図																																							
3. 建物の用途及び延べ面積 m ²																																																	
4. 処理対象人員 人																																																	
5. 処理能力 イ. 日平均汚水量 m ³ /日 ロ. BOD除去率 % ハ. 放流水中のBOD mg/l																																																	
6. 放流先又は放流方法 ①側溝 ②河川 ③湖沼 ④海域 ⑤その他()																																																	
7. 浄化槽工事業者 氏名又は名称 知事登録・届出番号 TEL																																																	
8. 着工予定 年月日 9. 使用開始予定 年月日																																																	
11. その他特記すべき事項 人										ディスポーザの使用予定の有無 有 ・ 無																																							
浄化槽保守点検業者 住所 氏名又は名称 登録番号 TEL										技術管理者 住所 氏名 認定番号 資格取得年月日 年月日																																							
人槽・処理方式										誓約書 年月日 建築主事 保健福祉環境事務所長 殿																																							
建築用途別処理対象人員算定表 (建築延面積 m) <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">用途</th> <th rowspan="2">種別</th> <th colspan="3">階</th> <th rowspan="2">用途別計</th> <th rowspan="2">単位算定人員</th> <th rowspan="2">算定人員</th> </tr> <tr> <th>一</th> <th>二</th> <th>三</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>										用途	種別	階			用途別計	単位算定人員	算定人員	一	二	三																									設置者住所 氏名 印 設置届出・計画書を提出するにあたり、下記のことを誓約いたします。 記 1. 公共用水域等の水質の保全のため、浄化槽によるし尿及び雑排水の適正な処理を図ります。 2. 浄化槽に係る紛争が生じたり、苦情があった場合は、当事者間により責任をもって解決します。 3. 浄化槽の使用については使用の準則を遵守することはもちろんのこと、保守点検については保守点検の技術上の基準に、清掃については清掃の技術上の基準にしたがいます。 4. 浄化槽の清掃は、毎年1回以上必ず実施します。 5. 浄化槽の使用開始後3ヶ月後の法定検査及び1年以内ごとの定期的な法定検査を受けます。 6. 上記のほか関係法規を遵守します。				
用途	種別	階			用途別計	単位算定人員	算定人員																																										
		一	二	三																																													
汚水量算定表										取受印																																							
建築主事殿 年月日 基づく意見はありません。										福岡県 保健所長 印 (保健福祉環境事務所保健監)																																							
建築基準法第93条第6項に 基づき別紙のとおり意見を提出します。																																																	

様式第1号(要領第3条関係) その4										〔保健福祉環境事務所用〕																					
浄化槽設置届出・計画書 (いずれかを○で囲む) 建築主事 保健福祉環境事務所長 殿 設置者住所 年月日										受理書・意見書交付何(例文)何																					
ふりがな(法人にあっては名称及び代表者の氏名)																															
氏名										印	TEL(自)																				
浄化槽を設置したいので、次のとおり提出します。																															
根拠法令										<input type="checkbox"/> 浄化槽法 <input type="checkbox"/> 建築基準法																					
1. 設置場所の地名地番										浄化槽 使用者	住所																				
											氏名																				
2. 種類										10. 付近の見取図																					
①型式認定浄化槽 (名称) (認定番号)																															
②その他(昭和55年建設省告示1292号 号)																															
3. 建物の用途及び延べ面積															用途		面積		m ²												
4. 処理対象人員										人																					
5. 処理能力										イ. 日平均汚水量 m ³ /日																					
										ロ. BOD除去率 %																					
										ハ. 放流水中のBOD mg/l																					
6. 放流先又は放流方法										①側溝 ②河川 ③湖沼 ④海域 ⑤その他()																					
7. 浄化槽工事業者										氏名又は名称 知事登録・届出番号 TEL																					
8. 着工予定 年月日					9. 使用開始予定 年月日																										
11. その他特記すべき事項										人					ディスプレイの使用予定の有無 有・無																
浄化槽保守点検業者										住所					住所																
										氏名又は名称					氏名																
登録番号										TEL					認定番号																
															資格取得年月日																
															年月日																
人槽・処理方式										人槽					処理方式																
建築用途別処理対象人員算定表 (建築延面積 m)										誓約書 年月日 建築主事 保健福祉環境事務所長 殿 設置者住所 氏名 設置届出・計画書を提出するにあたり、下記のことを誓約いたします。 記 1. 公共用水域等の水質の保全のため、浄化槽によるし尿及び雑排水の適正な処理を図ります。 2. 浄化槽に係る紛争が生じたり、苦情があった場合は、当事者間により責任をもって解決します。 3. 浄化槽の使用については使用の準則を遵守することはもちろんのこと、保守点検については保守点検の技術上の基準に、清掃については清掃の技術上の基準にしたがいます。 4. 浄化槽の清掃は、毎年1回以上必ず実施します。 5. 浄化槽の使用開始後3ヶ月後の法定検査及び1年以内ごとの定期的な法定検査を受けます。 6. 上記のほか関係法規を遵守します。																					
種別																				階		階		階		用途別計		単位算定人員		算定人員	
用途																															
汚水量算定表										取受印																					
建築主事殿										年月日																					
基づく意見はありません。										福岡県 保健所長 印																					
建築基準法第93条第6項に										基づき別紙のとおり意見を提出します。																					
										(保健福祉環境事務所保健監)																					

様式第1号(要領第3条関係) その4										〔保健福祉環境事務所用〕																					
浄化槽設置届出・計画書 (いずれかを○で囲む) 建築主事 保健福祉環境事務所長 殿 設置者住所 年月日										受理書・意見書交付何(例文)何																					
ふりがな(法人にあっては名称及び代表者の氏名)																															
氏名										印	TEL(自)																				
浄化槽を設置したいので、次のとおり提出します。																															
根拠法令										<input type="checkbox"/> 浄化槽法 <input type="checkbox"/> 建築基準法																					
1. 設置場所の地名地番										浄化槽 使用者	住所																				
											氏名																				
2. 種類										10. 付近の見取図																					
①型式認定浄化槽 (名称) (認定番号)																															
②その他(昭和55年建設省告示1292号 号)																															
3. 建物の用途及び延べ面積															用途		面積		m ²												
4. 処理対象人員										人																					
5. 処理能力										イ. 日平均汚水量 m ³ /日																					
										ロ. BOD除去率 %																					
										ハ. 放流水中のBOD mg/l																					
6. 放流先又は放流方法										①側溝 ②河川 ③湖沼 ④海域 ⑤その他()																					
7. 浄化槽工事業者										氏名又は名称 知事登録・届出番号 TEL																					
8. 着工予定 年月日					9. 使用開始予定 年月日																										
11. その他特記すべき事項										人					ディスプレイの使用予定の有無 有・無																
浄化槽保守点検業者										住所					住所																
										氏名又は名称					氏名																
登録番号										TEL					認定番号																
															資格取得年月日																
															年月日																
人槽・処理方式										人槽					処理方式																
建築用途別処理対象人員算定表 (建築延面積 m)										誓約書 年月日 建築主事 保健福祉環境事務所長 殿 設置者住所 氏名 設置届出・計画書を提出するにあたり、下記のことを誓約いたします。 記 1. 公共用水域等の水質の保全のため、浄化槽によるし尿及び雑排水の適正な処理を図ります。 2. 浄化槽に係る紛争が生じたり、苦情があった場合は、当事者間により責任をもって解決します。 3. 浄化槽の使用については使用の準則を遵守することはもちろんのこと、保守点検については保守点検の技術上の基準に、清掃については清掃の技術上の基準にしたがいます。 4. 浄化槽の清掃は、毎年1回以上必ず実施します。 5. 浄化槽の使用開始後3ヶ月後の法定検査及び1年以内ごとの定期的な法定検査を受けます。 6. 上記のほか関係法規を遵守します。																					
種別																				階		階		階		用途別計		単位算定人員		算定人員	
用途																															
汚水量算定表										取受印																					
建築主事殿										年月日																					
基づく意見はありません。										福岡県 保健所長 印																					
建築基準法第93条第6項に										基づき別紙のとおり意見を提出します。																					
										(保健福祉環境事務所保健監)																					

様式第1号の2（要領第3条第1項（2）関係）

住宅用途における人員算定に係る申出書

年 月 日

福岡県 保健福祉環境事務所長 殿

(浄化槽設置者)

住所

氏名 (法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

印

電話番号

(浄化槽使用者)

住所

氏名 (法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

印

電話番号

今般、設置を予定している下記の浄化槽について、日本工業規格「建築物の用途別による尿尿浄化槽の処理対象人員算定基準（JIS A 3302）」第2項ただし書に基づき、使用水量の資料等を基に算定人員の軽減を認めていただくようお願いいたします。

なお、当該浄化槽に接続される予定の既存建築物においては、住宅における現在の実居住人員が_____人であり、人員の増加は見込まれません。

また、実居住人員が増加する場合は、その旨を届け出るとともに、実居住人員の増加により浄化槽が処理性能を発揮できない**おそれ**がある場合は、保健福祉環境事務所の指導に従い、浄化槽の入れ替え等の然るべき措置を行います。

おって、当該浄化槽を他人に譲り渡す場合には、この申出書の内容及び当該内容を遵守すべき旨を通知します。

記

浄化槽の設置場所	
建築物の用途	建築物の延べ面積
添付書類	<input type="checkbox"/> 別添のとおり <input type="checkbox"/> なし（実居住人員が2名以下のため不要。）

(この様式の記載における留意事項)

- 1 保健福祉環境事務所において、浄化槽設置届等を審査する際、浄化槽設置者等に対し、電話等によりこの申出書の内容を確認することがあります。
- 2 この申出書の記載事項に虚偽の内容が含まれる場合には、浄化槽設置者が不利益処分を受けることがあります。
- 3 「添付書類」欄は、選択肢のいずれかを選択して下さい。

様式第1号の2（要領第3条第1項（2）関係）

住宅用途における人員算定に係る申出書

年 月 日

福岡県 保健福祉環境事務所長 殿

(浄化槽設置者)

住所

氏名 (法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

印

電話番号

(浄化槽使用者)

住所

氏名 (法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

印

電話番号

今般、設置を予定している下記の浄化槽について、日本工業規格「建築物の用途別による尿尿浄化槽の処理対象人員算定基準（JIS A 3302）」第2項ただし書に基づき、使用水量の資料等を基に算定人員の軽減を認めていただくようお願いいたします。

なお、当該浄化槽に接続される予定の既存建築物においては、住宅における現在の実居住人員が_____人であり、人員の増加は見込まれません。

また、実居住人員が増加する場合は、その旨を届け出るとともに、実居住人員の増加により浄化槽が処理性能を発揮できない**恐れ**がある場合は、保健福祉環境事務所の指導に従い、浄化槽の入れ替え等の然るべき措置を行います。

おって、当該浄化槽を他人に譲り渡す場合には、この申出書の内容及び当該内容を遵守すべき旨を通知します。

記

浄化槽の設置場所	
建築物の用途	建築物の延べ面積
添付書類	<input type="checkbox"/> 別添のとおり <input type="checkbox"/> なし（実居住人員が2名以下のため不要。）

(この様式の記載における留意事項)

- 1 保健福祉環境事務所において、浄化槽設置届等を審査する際、浄化槽設置者等に対し、電話等によりこの申出書の内容を確認することがあります。
- 2 この申出書の記載事項に虚偽の内容が含まれる場合には、浄化槽設置者が不利益処分を受けることがあります。
- 3 「添付書類」欄は、選択肢のいずれかを選択して下さい。

様式第3号（要領第3条第2項関係）

第 年 月 日 号

（浄化槽設置者）

殿

福岡県 保健福祉環境事務所長 印

浄化槽の改善について（勧告）

年 月 日に届け出られた下記の者が使用する浄化槽設置届出書を審査した結果、下記の事項を改善されるよう浄化槽法第5条第2項の規定に基づき勧告します。

記

1 改善を要する浄化槽の設置場所（住所） 使用者（氏名）	
2 改善を要する事項	

様式第3号（要領第3条第2項関係）

第 年 月 日 号

（浄化槽設置者）

殿

福岡県 保健福祉環境事務所長 印

浄化槽の改善について（勧告）

年 月 日に届け出られた下記の者が使用する浄化槽設置届出書を審査した結果、下記の事項を改善されるよう浄化槽法第5条第2項の規定に基づき勧告します。

記

1 改善を要する浄化槽の設置場所（住所） 使用者（氏名）	
2 改善を要する事項	

様式第4号（要領第3条第2項関係）

平成 年 月 日
第 号

浄化槽変更・廃止命令書

浄化槽設置者住所
氏名

平成 年 月 日に届け出られた浄化槽設置届出書を審査した結果、浄化槽法第5条第3項の規定に基づき下
変更
記の者が使用する浄化槽について、下記の理由により浄化槽設置計画の 廃止 を命じます。

なお、この命令に従わなかった場合には浄化槽法第63条により不利益処分を受けることがあります。
この命令に不服があるときは、この命令のあったことを知った日の翌日から起算して3月以内に福岡県知事に対して
審査請求ができます。また、この命令があったことを知った日の翌日から起算して6ヵ月以内に福岡県を被告として（代
表者は福岡県知事となります。）この命令の取消しの訴えを提起することもできます。なお、命令の取り消しの訴えは、
審査請求を行った後においては、その審査請求に対する裁決があったことを知った日の翌日から起算して6ヵ月以内に
提起することができます。

年 月 日

福岡県 保健福祉環境事務所長 印

記

1 浄化槽使用者

2 理由

様式第4号（要領第3条第2項関係）

平成 年 月 日
第 号

浄化槽変更・廃止命令書

浄化槽設置者住所
氏名

平成 年 月 日に届け出られた浄化槽設置届出書を審査した結果、浄化槽法第5条第3項の規定に基づき下
変更
記の者が使用する浄化槽について、下記の理由により浄化槽設置計画の 廃止 を命じます。

なお、この命令に従わなかった場合には浄化槽法第63条により不利益処分を受けることがあります。
この命令に不服があるときは、この命令のあったことを知った日の翌日から起算して60日以内に福岡県知事に対し
て審査請求ができます。また、この命令があったことを知った日の翌日から起算して6ヵ月以内に福岡県を被告として
（代表者は福岡県知事となります。）この命令の取消しの訴えを提起することもできます。なお、命令の取り消しの訴
えは、審査請求を行った後においては、その審査請求に対する裁決があったことを知った日の翌日から起算して6ヵ月
以内に提起することができます。

年 月 日

福岡県 保健福祉環境事務所長 印

記

1 浄化槽使用者

2 理由

様式第5号（要領第3条第2項関係）

設置
浄化槽 変更 届出受理書

第 号
平成 年 月 日

殿

福岡県 保健福祉環境事務所長 印

設置
下記の浄化槽 変更 届出については、浄化槽法第5条第4項ただし書きの規定に基づき、内容が相当である旨を通知
します。

記

受付年月日	年 月 日	受付番号	
浄化槽使用者氏名			
設置場所			
建築物の用途		処 理 対 象 算 定 人 員	
建築物の延べ面積			
浄化槽の規模	人槽 m ³ /日		
浄化槽の 種類	①型式認定浄化槽（名称） （認定番号） ②その他（昭和55年建設省告示第1292号） 号)		
指示事項	①誓約事項を遵守すること。 ②届出事項に変更があった場合はすみやかに届け出ること。 ③工事完了届出書及び使用開始報告書を提出すること。		

様式第5号（要領第3条第2項関係）

設置
浄化槽 変更 届出受理書

第 号
平成 年 月 日

殿

福岡県 保健福祉環境事務所長 印

設置
下記の浄化槽 変更 届出については、浄化槽法第5条第4項ただし書きの規定に基づき、内容が相当である旨を通知
します。

記

受付年月日	年 月 日	受付番号	
浄化槽使用者氏名			
設置場所			
建築物の用途		処 理 対 象 算 定 人 員	
建築物の延べ面積			
浄化槽の規模	人槽 m ³ /日		
浄化槽の 種類	①型式認定浄化槽（名称） （認定番号） ②その他（昭和55年建設省告示第1292号） 号)		
指示事項	①誓約事項を遵守すること。 ②届出事項に変更があった場合はすみやかに届け出ること。 ③工事完了届出書及び使用開始報告書を提出すること。		

様式第6号（要領第3条第3項関係）

第 号
年 月 日

殿

福岡県 保健所長 印
(保健福祉環境事務所保健監)

浄化槽の設置計画に対する意見書

標記のことについて、建築基準法第93条第6項に基づく意見を下記のとおり提出します。

記

受付年月日	年 月 日	受付番号	
浄化槽設置者氏名		浄化槽使用者氏名	
浄化槽の設置場所			
建築物の用途		処理対象算定人員	
建築物の延べ面積			
浄化槽の規模	人槽 m ³ /日		
浄化槽の種類	①型式認定浄化槽 (名称) (認定番号) ②その他 (昭和55年建設省告示第1292号)		
意見			

様式第6号（要領第3条第3項関係）

第 号
年 月 日

殿

福岡県 保健所長 印
(保健福祉環境事務所保健監)

浄化槽の設置計画に対する意見書

標記のことについて、建築基準法第93条第6項に基づく意見を下記のとおり提出します。

記

受付年月日	年 月 日	受付番号	
浄化槽設置者氏名		浄化槽使用者氏名	
浄化槽の設置場所			
建築物の用途		処理対象算定人員	
建築物の延べ面積			
浄化槽の規模	人槽 m ³ /日		
浄化槽の種類	①型式認定浄化槽 (名称) (認定番号) ②その他 (昭和55年建設省告示第1292号)		
意見			

様式第7号(要領第4条第1項関係) その1

浄化槽工事検査報告書
(建設省告示区分第2～第12の各号及び51人槽以上の告示区分第13のもの)

検査項目	チェック項目	該当装置の有無	結果	特記事項
1. 基礎及び躯体	1. 基礎工事は適切に行われたか。 栗石、捨てコン 2. 底部コンクリートの配筋、厚さ mm 3. 周壁の配筋、厚さ mm 4. 鉄筋コンクリート構造の場合防水加工が施されているか。 5. <u>埋戻し</u> 、水締め、つき固め、及び槽内清掃等の整地清掃は適切に行われたか。 6. FRP浄化槽では浮上防止措置が講じられているか。			
2. 流入管及び放流管渠	1. 勾配は適切であるか。 2. 汚物や汚泥の滞留はないか。 3. 管又は管と合流弁等の継ぎ目から漏水又は地下水の流入はないか。 4. マンホール上部及び点検口内の嵩上げ継ぎ目部分から雨水等の流入はないか。 5. 雨水、工場排水等の浄化槽の機能に障害をもたらす管渠の接続はないか。 6. 弁の位置および種類は適切か。 7. 生活排水が全て接続されているか。			
3. 設計図書の確認	1. 設計変更が行われていないか。 2. 槽の形状、寸法は設計図書どおり施工されているか。 3. 機械装置などの仕様書は、設計図書どおりか。			
4. 一般構造などの外観検査	1. 型式、メーカー名、人槽の表示があるか。 2. 水平に据え付けられているか。 3. 亀裂、破損などはないか。 4. かさ上げのある場合、維持管理に支障はないか。 5. 通気排気の開口部は適切か。 6. 槽本体に満水して24時間以上漏水しないことが確かめられたか。 7. 維持管理が容易にできる構造となっているか。 8. 各種配管は堅固に取り付けられているか。 9. 機械装置などは堅固に据え付けられているか。 10. 各種配管および槽内の金属材料は、防錆対策が講じられているか。 11. 放流管底と放流先水面は適切な落差があるか。 12. 周辺に対し、騒音などの影響はないか。 13. マンホールの位置、口径、及び材質は適当であるか。 14. 清掃用の水道栓が浄化槽の付近に設置されているか。			
5. 沈殿分離槽	1. 槽の形状、寸法はよいか。 2. 流入管および流出管の開口部の位置は、規定の深さにあるか。また、その管の取付け状態はよいか。 3. 流入管底と水面との落差はあるか。 4. 流入管、流出管、バップルなどの上部にマンホール点検口が設けてあるか。			
6. 嫌気濾床槽	1. 槽の形状、寸法はよいか。 2. 濾材の充填率・充填状態はよいか。 3. 流入管および流出管の開口部の位置は適切か。また、その管の取付け状態はよいか。 4. 清掃口の位置は適切か。 5. 汚泥移送装置の位置は適切か。 6. 汚泥移送装置の稼働状況			
7. スクリーン流入装置	1. 導入管底とスクリーン流路底面との落差はあるか。 2. 各種スクリーンの目幅間隔は所定寸法であるか。 3. スクリーンの傾斜角は適切か。 4. スクリーンかすの水きり装置およびスクリーンかすを収納する容器の容量は適当であるか。 5. 導水路(バイパス)のゲート板は設けられているか。 6. 下記の機械装置の型式、能力は設計仕様書どおりか。 (1) 破碎装置 (2) 自動荒目スクリーン (3) 自動細目スクリーン (4) 自動微細目スクリーン (5) 排砂装置 7. 沈砂槽、ばっ気沈砂槽、ばっ気型スクリーンの構造容量は適切か。また、排砂が容易に行える構造となっているか。 8. ばっ気沈砂装置、ばっ気型スクリーンの散気管などの取付け位置は適切か。また、空気調整バルブが設けられているか。			

様式第7号(要領第4条第1項関係) その1

浄化槽工事検査報告書
(建設省告示区分第2～第12の各号及び51人槽以上の告示区分第13のもの)

検査項目	チェック項目	該当装置の有無	結果	特記事項
1. 基礎及び躯体	1. 基礎工事は適切に行われたか。 栗石、捨てコン 2. 底部コンクリートの配筋、厚さ mm 3. 周壁の配筋、厚さ mm 4. 鉄筋コンクリート構造の場合防水加工が施されているか。 5. <u>埋戻し</u> 、水締め、つき固め、及び槽内清掃等の整地清掃は適切に行われたか。 6. FRP浄化槽では浮上防止措置が講じられているか。			
2. 流入管及び放流管渠	1. 勾配は適切であるか。 2. 汚物や汚泥の滞留はないか。 3. 管又は管と合流弁等の継ぎ目から漏水又は地下水の流入はないか。 4. マンホール上部及び点検口内の嵩上げ継ぎ目部分から雨水等の流入はないか。 5. 雨水、工場排水等の浄化槽の機能に障害をもたらす管渠の接続はないか。 6. 弁の位置および種類は適切か。 7. 生活排水が全て接続されているか。			
3. 設計図書の確認	1. 設計変更が行われていないか。 2. 槽の形状、寸法は設計図書どおり施工されているか。 3. 機械装置などの仕様書は、設計図書どおりか。			
4. 一般構造などの外観検査	1. 型式、メーカー名、人槽の表示があるか。 2. 水平に据え付けられているか。 3. 亀裂、破損などはないか。 4. かさ上げのある場合、維持管理に支障はないか。 5. 通気排気の開口部は適切か。 6. 槽本体に満水して24時間以上漏水しないことが確かめられたか。 7. 維持管理が容易にできる構造となっているか。 8. 各種配管は堅固に取り付けられているか。 9. 機械装置などは堅固に据え付けられているか。 10. 各種配管および槽内の金属材料は、防錆対策が講じられているか。 11. 放流管底と放流先水面は適切な落差があるか。 12. 周辺に対し、騒音などの影響はないか。 13. マンホールの位置、口径、及び材質は適当であるか。 14. 清掃用の水道栓が浄化槽の付近に設置されているか。			
5. 沈殿分離槽	1. 槽の形状、寸法はよいか。 2. 流入管および流出管の開口部の位置は、規定の深さにあるか。また、その管の取付け状態はよいか。 3. 流入管底と水面との落差はあるか。 4. 流入管、流出管、バップルなどの上部にマンホール点検口が設けてあるか。			
6. 嫌気濾床槽	1. 槽の形状、寸法はよいか。 2. 濾材の充填率・充填状態はよいか。 3. 流入管および流出管の開口部の位置は適切か。また、その管の取付け状態はよいか。 4. 清掃口の位置は適切か。 5. 汚泥移送装置の位置は適切か。 6. 汚泥移送装置の稼働状況			
7. スクリーン流入装置	1. 導入管底とスクリーン流路底面との落差はあるか。 2. 各種スクリーンの目幅間隔は所定寸法であるか。 3. スクリーンの傾斜角は適切か。 4. スクリーンかすの水きり装置およびスクリーンかすを収納する容器の容量は適当であるか。 5. 導水路(バイパス)のゲート板は設けられているか。 6. 下記の機械装置の型式、能力は設計仕様書どおりか。 (1) 破碎装置 (2) 自動荒目スクリーン (3) 自動細目スクリーン (4) 自動微細目スクリーン (5) 排砂装置 7. 沈砂槽、ばっ気沈砂槽、ばっ気型スクリーンの構造容量は適切か。また、排砂が容易に行える構造となっているか。 8. ばっ気沈砂装置、ばっ気型スクリーンの散気管などの取付け位置は適切か。また、空気調整バルブが設けられているか。			

様式第7号（要領第4条第1項関係） その2

検査項目	チェック項目	該当装置の有無	結果	特記事項
8. 原水ポンプ槽	1. 槽の形状、寸法はよいか。 2. ポンプの型式、能力、台数（2台以上）などは仕様書どおりか。 3. ポンプの運転状態はよいか。 4. ポンプは容易に保守点検できるよう設置されているか。 5. 液面スイッチの設定位置は適切か。また、作動状態はよいか。 6. 満水警報器は設置されているか。また、設置場所は適切か。 7. 異常満水時の対策は適切か。			
9. 流量調整槽、計量装置	1. 槽の形状、寸法はよいか。 2. ポンプの型式、能力、台数は設計仕様書どおりか。 3. ポンプの運転状況はよいか。 4. ポンプは容易に保守点検ができるか。 5. ポンプの液面スイッチ設定の作動状況はよいか。 (1) 最低水位（ポンプ停止レベル）と散気管の位置関係はよいか。 (2) ポンプ停止、起動および満水警報などの液面スイッチの設定レベルは適切か。 6. 満水警報器は設置されているか。また、設置場所は適切か。 7. 計量調整装置の構造、形状および機能について (1) 計量ぜきの構造はよいか。（各せきの構造は越流方式であるか） (2) 移流量の計測および調整が容易にできる構造となっているか。 8. 攪拌装置と運転状況について (1) 散気攪拌方式の場合、流量調整槽用送風機は設計仕様書どおりか。 (2) 空気配管に空気量、圧力などの計測装置があるか。また、空気調整バルブが設けられているか。 9. 異常満水時、次の槽へのオーバーフロー対策は適切か。			
10. 回転板接触槽	1. 槽の形状、寸法はよいか。 2. 回転板の形状・寸法および板相互の間隔寸法はよいか。 3. 回転板の材料は仕様書どおりか。 4. 回転板が接触槽の汚水に、規定以上浸漬しているか。 5. 回転板の回転速度（円周速度）は規定速度以下か。 6. 槽の壁、底部と回転板の間隔（隙間寸法）は規定どおりか。 7. 槽には上屋などを設け、通気ができる構造となっているか。 8. 回転板の駆動装置について (1) 駆動装置は仕様書どおりか。 (2) 駆動装置は堅固に取り付けられているか。 (3) 駆動装置の運転状況はよいか。 9. 回転板の回転状態は円滑か。			
11. 接触ばっ気槽	1. 槽の形状、寸法はよいか。 2. 接触材の充填率は規定値以上あるか。 3. 接触材およびその支持材の取付け状態はよいか。 4. 各槽は、はく離汚泥を引抜き移送できる構造となっているか。 5. ばっ気攪拌状態はよいか。 6. 消泡装置について (1) 消泡ノズルの配置、取付け高さなどは適切か。 (2) 消泡状態はよいか。			
12. ばっ気槽	1. 槽の形状、寸法はよいか。 2. ばっ気装置について (1) 散気管または機械攪拌機は保守点検が容易にできる構造となっているか。 (2) 散気配管に空気調整バルブが各系統ごとにあるか。また、空気量計測装置があるか。 (3) 散気管または機械攪拌機の取付け状態はよいか。 (4) 機械攪拌式は、ばっ気の調整ができる装置などがあるか。 (5) ばっ気、攪拌状態はよいか。 3. 消泡装置について (1) 消泡ノズルの配置、取付け高さなどは適切か。 (2) 消泡状態はよいか。 4. 散気装置の空気にかし配管口は、適切な水面下にあるか。			

様式第7号（要領第4条第1項関係） その2

検査項目	チェック項目	該当装置の有無	結果	特記事項
8. 原水ポンプ槽	1. 槽の形状、寸法はよいか。 2. ポンプの型式、能力、台数（2台以上）などは仕様書どおりか。 3. ポンプの運転状態はよいか。 4. ポンプは容易に保守点検できるよう設置されているか。 5. 液面スイッチの設定位置は適切か。また、作動状態はよいか。 6. 満水警報器は設置されているか。また、設置場所は適切か。 7. 異常満水時の対策は適切か。			
9. 流量調整槽、計量装置	1. 槽の形状、寸法はよいか。 2. ポンプの型式、能力、台数は設計仕様書どおりか。 3. ポンプの運転状況はよいか。 4. ポンプは容易に保守点検ができるか。 5. ポンプの液面スイッチ設定の作動状況はよいか。 (1) 最低水位（ポンプ停止レベル）と散気管の位置関係はよいか。 (2) ポンプ停止、起動および満水警報などの液面スイッチの設定レベルは適切か。 6. 満水警報器は設置されているか。また、設置場所は適切か。 7. 計量調整装置の構造、形状および機能について (1) 計量ぜきの構造はよいか。（各せきの構造は越流方式であるか） (2) 移流量の計測および調整が容易にできる構造となっているか。 8. 攪拌装置と運転状況について (1) 散気攪拌方式の場合、流量調整槽用送風機は設計仕様書どおりか。 (2) 空気配管に空気量、圧力などの計測装置があるか。また、空気調整バルブが設けられているか。 9. 異常満水時、次の槽へのオーバーフロー対策は適切か。			
10. 回転板接触槽	1. 槽の形状、寸法はよいか。 2. 回転板の形状・寸法および板相互の間隔寸法はよいか。 3. 回転板の材料は仕様書どおりか。 4. 回転板が接触槽の汚水に、規定以上浸漬しているか。 5. 回転板の回転速度（円周速度）は規定速度以下か。 6. 槽の壁、底部と回転板の間隔（隙間寸法）は規定どおりか。 7. 槽には上屋などを設け、通気ができる構造となっているか。 8. 回転板の駆動装置について (1) 駆動装置は仕様書どおりか。 (2) 駆動装置は堅固に取り付けられているか。 (3) 駆動装置の運転状況はよいか。 9. 回転板の回転状態は円滑か。			
11. 接触ばっ気槽	1. 槽の形状、寸法はよいか。 2. 接触材の充填率は規定値以上あるか。 3. 接触材およびその支持材の取付け状態はよいか。 4. 各槽は、はく離汚泥を引抜き移送できる構造となっているか。 5. ばっ気攪拌状態はよいか。 6. 消泡装置について (1) 消泡ノズルの配置、取付け高さなどは適切か。 (2) 消泡状態はよいか。			
12. ばっ気槽	1. 槽の形状、寸法はよいか。 2. ばっ気装置について (1) 散気管または機械攪拌機は保守点検が容易にできる構造となっているか。 (2) 散気配管に空気調整バルブが各系統ごとにあるか。また、空気量計測装置があるか。 (3) 散気管または機械攪拌機の取付け状態はよいか。 (4) 機械攪拌式は、ばっ気の調整ができる装置などがあるか。 (5) ばっ気、攪拌状態はよいか。 3. 消泡装置について (1) 消泡ノズルの配置、取付け高さなどは適切か。 (2) 消泡状態はよいか。 4. 散気装置の空気にかし配管口は、適切な水面下にあるか。			

様式第7号（要領第4条第1項関係） その3

検査項目	チェック項目	該当装置の有無	結果	特記事項
13. 散水濾床	1. 槽の形状、寸法はよいか。 2. 固定ノズルまたは回転散水機は仕様書どおりか。また、散水状態はよいか。 3. 散水量は適切か。 4. 濾材受けと槽底部の間隔および底部勾配は適切か。 5. 濾材の受け材の取付け状態はよいか。 6. 濾材の材質、径などは仕様書どおりか。 7. ポンプますの形状寸法はよいか。 8. 散水ポンプおよび分水装置の運転および作動状況はよいか。			
14. 脱窒槽	1. 槽の形状、寸法はよいか。 2. 攪拌装置は保守点検が容易に行える構造となっているか。 3. 沈殿槽からの汚泥の返送量の計測調整が容易に行えるか。 4. メタノールなどの注入設備は量の調整が容易に行える構造となっているか。			
15. 硝化槽	1. 槽の形状、寸法はよいか。 2. ばっ気装置について (1) 散気管または機械攪拌機は保守、点検が容易にできる構造となっているか。 (2) 散気配管に空気調整バルブが各系統ごとにあるか。また、空気量計測装置があるか。 (3) 散気管または機械攪拌機の取付け状態はよいか。 (4) 機械攪拌式は、ばっ気の調整ができる装置などがあるか。 (5) ばっ気、 撹拌 状態はよいか。 3. 消泡装置について (1) 消泡ノズルの配置、取付け高さなどは適切か。 (2) 消泡状態はよいか。 4. 散気装置の空気にかし配管口は適切な水面下にあるか。 5. 脱窒槽への汚水の返送量の計測調整が容易に行える構造となっているか。 6. pH計の設置位置は適切か。pHを自動的に調整できる構造となっているか。 7. DO計の設置位置は適切か。槽内のDOを計測・記録できる構造となっているか。			
16. 沈殿槽	1. 槽の形状、寸法はよいか。 2. 整流装置の形状、寸法および取付け状態はよいか。 3. 汚泡かき寄せ機の型式能力は設計仕様書どおりか。また、運転状況はよいか。 4. 越流ぜきの構造、形状および寸法はよいか。 (1) 越流ぜきは堅固に取り付けられているか。 (2) 均等流出ができるか。(レベル調整されているか) 5. 阻流板(バップル)の形状、寸法はよいか。また、バップルは堅固に取り付けられているか。 6. 汚泥返送装置の型式能力などは設計仕様書どおりか。 (1) エアリフトポンプの空気管には空気調整バルブがあるか。 (2) エアリフトポンプのヘッドに空気抜きが設けられているか。 7. 汚泥返送装置の運転状況はよいか。 8. 汚泥返送装置の構造、形状および機能はよいか。 (1) 計量ぜきの構造はよいか。各せきの構造は越流方式であるか。 (2) 計量ボックスの形状、寸法はよいか。 (3) 汚泥の計量および調整ができる構造となっているか。			
17. 凝集設備	1. 槽の形状、寸法はよいか。 2. 攪拌装置は保守点検が容易に行える構造となっているか。 3. 薬剤の注入位置は適切か。薬品(凝集用、 pH 調整用)注入量の計測調整は容易に行える構造となっているか。 4. 薬液タンクの容量は10日分以上あるか。			
18. 濾過設備	1. 槽の形状、寸法はよいか。 2. ポンプの型式、能力は設計仕様書どおりか。 3. 濾材の充填は設計仕様書どおりか。 4. 自動的に逆洗が行える構造となっているか。 5. 差圧などの検知ができる構造となっているか。 6. 濾材の交換が容易に行える構造となっているか。			
19. 活性炭吸着設備	1. 槽の形状、寸法はよいか。 2. ポンプの型式、能力は設計仕様書どおりか。 3. 活性炭の充填率は設計仕様書どおりか。 4. 自動的に逆洗が行える構造となっているか。 5. 差圧などの検知ができる構造となっているか。 6. 活性炭の交換が容易に行える構造となっているか。			

様式第7号（要領第4条第1項関係） その2

検査項目	チェック項目	該当装置の有無	結果	特記事項
13. 散水濾床	1. 槽の形状、寸法はよいか。 2. 固定ノズルまたは回転散水機は仕様書どおりか。また、散水状態はよいか。 3. 散水量は適切か。 4. 濾材受けと槽底部の間隔および底部勾配は適切か。 5. 濾材の受け材の取付け状態はよいか。 6. 濾材の材質、径などは仕様書どおりか。 7. ポンプますの形状寸法はよいか。 8. 散水ポンプおよび分水装置の運転および作動状況はよいか。			
14. 脱窒槽	1. 槽の形状、寸法はよいか。 2. 攪拌装置は保守点検が容易に行える構造となっているか。 3. 沈殿槽からの汚泥の返送量の計測調整が容易に行えるか。 4. メタノールなどの注入設備は量の調整が容易に行える構造となっているか。			
15. 硝化槽	1. 槽の形状、寸法はよいか。 2. ばっ気装置について (1) 散気管または機械攪拌機は保守、点検が容易にできる構造となっているか。 (2) 散気配管に空気調整バルブが各系統ごとにあるか。また、空気量計測装置があるか。 (3) 散気管または機械攪拌機の取付け状態はよいか。 (4) 機械攪拌式は、ばっ気の調整ができる装置などがあるか。 (5) ばっ気、 撹拌 状態はよいか。 3. 消泡装置について (1) 消泡ノズルの配置、取付け高さなどは適切か。 (2) 消泡状態はよいか。 4. 散気装置の空気にかし配管口は適切な水面下にあるか。 5. 脱窒槽への汚水の返送量の計測調整が容易に行える構造となっているか。 6. pH計の設置位置は適切か。pHを自動的に調整できる構造となっているか。 7. DO計の設置位置は適切か。槽内のDOを計測・記録できる構造となっているか。			
16. 沈殿槽	1. 槽の形状、寸法はよいか。 2. 整流装置の形状、寸法および取付け状態はよいか。 3. 汚泡かき寄せ機の型式能力は設計仕様書どおりか。また、運転状況はよいか。 4. 越流ぜきの構造、形状および寸法はよいか。 (1) 越流ぜきは堅固に取り付けられているか。 (2) 均等流出ができるか。(レベル調整されているか) 5. 阻流板(バップル)の形状、寸法はよいか。また、バップルは堅固に取り付けられているか。 6. 汚泥返送装置の型式能力などは設計仕様書どおりか。 (1) エアリフトポンプの空気管には空気調整バルブがあるか。 (2) エアリフトポンプのヘッドに空気抜きが設けられているか。 7. 汚泥返送装置の運転状況はよいか。 8. 汚泥返送装置の構造、形状および機能はよいか。 (1) 計量ぜきの構造はよいか。各せきの構造は越流方式であるか。 (2) 計量ボックスの形状、寸法はよいか。 (3) 汚泥の計量および調整ができる構造となっているか。			
17. 凝集設備	1. 槽の形状、寸法はよいか。 2. 攪拌装置は保守点検が容易に行える構造となっているか。 3. 薬剤の注入位置は適切か。薬品(凝集用、 pH 調整用)注入量の計測調整は容易に行える構造となっているか。 4. 薬液タンクの容量は10日分以上あるか。			
18. 濾過設備	1. 槽の形状、寸法はよいか。 2. ポンプの型式、能力は設計仕様書どおりか。 3. 濾材の充填は設計仕様書どおりか。 4. 自動的に逆洗が行える構造となっているか。 5. 差圧などの検知ができる構造となっているか。 6. 濾材の交換が容易に行える構造となっているか。			
19. 活性炭吸着設備	1. 槽の形状、寸法はよいか。 2. ポンプの型式、能力は設計仕様書どおりか。 3. 活性炭の充填率は設計仕様書どおりか。 4. 自動的に逆洗が行える構造となっているか。 5. 差圧などの検知ができる構造となっているか。 6. 活性炭の交換が容易に行える構造となっているか。			

様式第7号（要領第4条第1項関係） その4

検査項目	チェック項目	該当装置の有無	結果	特記事項
20. 消泡設備	1. 消泡水貯留タンクの形状、寸法はよいか。 2. ポンプの型式、能力は設計仕様書どおりか。 3. ポンプの運転状態はよいか。 4. ポンプ・ストレーナーがあるか。			
21. 消毒槽	1. 槽の形状、寸法はよいか。 2. 消毒装置（消毒筒など）の設置位置は適切か。また、混和状態はよいか。			
22. 放流ポンプ槽	1. 槽の形状、寸法はよいか。 2. ポンプの型式、能力は設計仕様書どおりか。また運転状態はよいか。 3. ポンプは容易に保守点検できるよう設置されているか。 4. 液面スイッチの設定は適切か。 5. 予備原動機の型式、能力は設計仕様書どおりか。また、運転状態はよいか。			
23. 汚泥濃縮貯留槽、汚泥濃縮槽、汚泥貯留槽	1. 槽の形状、寸法はよいか。 2. 脱離液戻送装置などがあるか。また、その取付け状態はよいか。（汚泥濃縮貯留槽、汚泥濃縮槽） 3. 槽は、臭気が発散しない構造となっているか。 4. 汚泥の引抜きおよび搬出が容易な構造となっているか。			
24. 機械室設備など	1. 機械室の広さは、機械装置、動力操作盤などの保守・管理上支障はないか。 2. 機械室は防音、防湿などの構造となっているか。 3. 処理方式、能力、フローシート、設置年月、施工業者名などを明記した耐食性の表示板を掲示しているか。 4. 送風機の型式、能力、台数は設計仕様書どおりか。また、運転状態はよいか。 5. 送風機の据付け状態はよいか。 6. 送風機には風量計、圧力計の計測装置があるか。 7. 電動機、ポンプ操作盤などには接地工事がされているか。 8. 電動ケーブル及び各槽からのセンサーケーブルの盤入線部にはコーキングなどで適切な防湿対策が施されているか。 9. ポンプ操作盤は設計仕様書どおりか。 （1）漏電ブレーカーが設置されているか。また、作動状態はよいか。 （2）流量調整槽のポンプ稼働時間を積算できる計器が設置されているか。 （3）満水警報装置が設置されているか。また、作動状態はよいか。 10. 予備電源装置は設計仕様書どおりか。また、運転状況はよいか。			
25. 付帯設備	1. 換気設備は設計仕様書どおりか。また、運転状態はよいか。 2. 照明設備は設置されているか。また、保守、点検上支障ない照度を有しているか。			
26. 槽内の配管	1. 各種配管は設計仕様書（材質、口径など）どおりか。 2. 空気配管の空気漏洩試験を行ったか。また、その結果はどうであったか。			

放流先の経路と状況	
設置者に対する取扱説明	

検査月日及び検査項目番号

月 日	
月 日	
月 日	

浄化槽設備士氏名	印	設備士免状番号
----------	---	---------

様式第7号（要領第4条第1項関係） その4

検査項目	チェック項目	該当装置の有無	結果	特記事項
20. 消泡設備	1. 消泡水貯留タンクの形状、寸法はよいか。 2. ポンプの型式、能力は設計仕様書どおりか。 3. ポンプの運転状態はよいか。 4. ポンプ・ストレーナーがあるか。			
21. 消毒槽	1. 槽の形状、寸法はよいか。 2. 消毒装置（消毒筒など）の設置位置は適切か。また、混和状態はよいか。			
22. 放流ポンプ槽	1. 槽の形状、寸法はよいか。 2. ポンプの型式、能力は設計仕様書どおりか。また運転状態はよいか。 3. ポンプは容易に保守点検できるよう設置されているか。 4. 液面スイッチの設定は適切か。 5. 予備原動機の型式、能力は設計仕様書どおりか。また、運転状態はよいか。			
23. 汚泥濃縮貯留槽、汚泥濃縮槽、汚泥貯留槽	1. 槽の形状、寸法はよいか。 2. 脱離液戻送装置などがあるか。また、その取付け状態はよいか。（汚泥濃縮貯留槽、汚泥濃縮槽） 3. 槽は、臭気が発散しない構造となっているか。 4. 汚泥の引抜きおよび搬出が容易な構造となっているか。			
24. 機械室設備など	1. 機械室の広さは、機械装置、動力操作盤などの保守・管理上支障はないか。 2. 機械室は防音、防湿などの構造となっているか。 3. 処理方式、能力、フローシート、設置年月、施工業者名などを明記した耐食性の表示板を掲示しているか。 4. 送風機の型式、能力、台数は設計仕様書どおりか。また、運転状態はよいか。 5. 送風機の据付け状態はよいか。 6. 送風機には風量計、圧力計の計測装置があるか。 7. 電動機、ポンプ操作盤などには接地工事がされているか。 8. 電動ケーブル及び各槽からのセンサーケーブルの盤入線部にはコーキングなどで適切な防湿対策が施されているか。 9. ポンプ操作盤は設計仕様書どおりか。 （1）漏電ブレーカーが設置されているか。また、作動状態はよいか。 （2）流量調整槽のポンプ稼働時間を積算できる計器が設置されているか。 （3）満水警報装置が設置されているか。また、作動状態はよいか。 10. 予備電源装置は設計仕様書どおりか。また、運転状況はよいか。			
25. 付帯設備	1. 換気設備は設計仕様書どおりか。また、運転状態はよいか。 2. 照明設備は設置されているか。また、保守、点検上支障ない照度を有しているか。			
26. 槽内の配管	1. 各種配管は設計仕様書（材質、口径など）どおりか。 2. 空気配管の空気漏洩試験を行ったか。また、その結果はどうであったか。			

放流先の経路と状況	
設置者に対する取扱説明	

検査月日及び検査項目

月 日	
月 日	
月 日	

浄化槽設備士氏名	印	設備士免状番号
----------	---	---------

様式第8号 (要領第4条第1項関係)

浄化槽工事検査報告書
(建設省告示区分第1の各号のもの)

検査項目	チェック項目	適否	検査項目	チェック項目	適否
1 基礎	栗石、捨コン		15 接触材などの変形、破損、固定の状況	嫌気濾床槽の濾材および接触ばっ気槽の接触材に変形、破損はないか	
2 底部	配筋、厚さ mm			しっかり固定されているか	
3 漏水試験	適、レベル			各装置に変形、破損はないか	
4 マンホール	荷重がかかる場合の材質は適当か				
5 人槽表示	有無		16 ばっ気装置、逆洗装置および汚泥移送装置の変形、破損、固定および稼働の状況	しっかり固定されているか	
6 整地清掃	埋戻し、水じめ、つき固め、槽内清掃			空気の出方、水流に片寄りはないか	
7 流入管渠及び放流管渠の勾配	汚物や汚泥の停滞はないか		17 消毒設備の変形、破損、固定の状況	消毒設備に変形、破損はないか	
8 放流先の状況	放流口と放流水路の水位差が適切に保たれ、逆流の恐れはないか			しっかり固定されているか	
9 誤接合などの有無	生活排水が全て接続されているか		18 ポンプ設備の設置、稼働状況	薬剤筒は傾いていないか	
	雨水や工場排水等の特殊な排水が流入していないか			ポンプ弁に変形、破損はないか	
10 弁の位置および種類	起点、屈曲点、合流点および一定間隔毎に適切な弁が設置されているか			ポンプ弁に漏水の恐れはないか	
				ポンプが2台以上設置されているか	
11 流入管渠、放流管渠および空気配管の変形、破損の恐れ	管の露出などにより変形、破損の恐れはないか		設計通りの能力のポンプが設置されているか		
12 かさ上げの状況	バルブ操作などの維持管理を容易に行うことができるか		ポンプの固定が十分行われているか		
13 浄化槽本体の上部および周辺の状況	保守点検、清掃を行いにくい場所に設置されていないか		ポンプの取り外しが可能か		
	保守点検、清掃の支障となる物が置かれていないか	19 送風機の設置、稼働状況	ポンプの位置や配管がレベルスイッチの稼働を妨げる恐れはないか		
	コンクリートスラブが打たれているか		固定が十分行われているか		
14 浄化槽本体の水平の状況	水平が保たれているか		アースがなされているか		
放流先の経路と状況					
設置者に対する取扱説明					

検査月日及び検査項目番号

月 日	
月 日	
月 日	
月 日	
浄化槽設備士氏名	印 設備士免状番号

様式第8号 (要領第4条第1項関係)

浄化槽工事検査報告書
(建設省告示区分第1の各号のもの)

検査項目	チェック項目	適否	検査項目	チェック項目	適否
1 基礎	栗石、捨コン		15 接触材などの変形、破損、固定の状況	嫌気濾床槽の濾材および接触ばっ気槽の接触材に変形、破損はないか	
2 底部	配筋、厚さ mm			しっかり固定されているか	
3 漏水試験	適、レベル			各装置に変形、破損はないか	
4 マンホール	荷重がかかる場合の材質は適当か				
5 人槽表示	有無		16 ばっ気装置、逆洗装置および汚泥移送装置の変形、破損、固定および稼働の状況	しっかり固定されているか	
6 整地清掃	埋戻し、水じめ、つき固め、槽内清掃			空気の出方、水流に片よりはならないか	
7 流入管渠及び放流管渠の勾配	汚物や汚泥の停滞はないか		17 消毒設備の変形、破損、固定の状況	消毒設備に変形、破損はないか	
8 放流先の状況	放流口と放流水路の水位差が適切に保たれ、逆流の恐れはないか			しっかり固定されているか	
9 誤接合などの有無	生活排水が全て接続されているか		18 ポンプ設備の設置、稼働状況	薬剤筒は傾いていないか	
	雨水や工場排水等の特殊な排水が流入していないか			ポンプ弁に変形、破損はないか	
10 弁の位置および種類	起点、屈曲点、合流点および一定間隔毎に適切な弁が設置されているか			ポンプ弁に漏水の恐れはないか	
				ポンプが2台以上設置されているか	
11 流入管渠、放流管渠および空気配管の変形、破損の恐れ	管の露出などにより変形、破損の恐れはないか		設計通りの能力のポンプが設置されているか		
12 かさ上げの状況	バルブ操作などの維持管理を容易に行うことができるか		ポンプの固定が十分行われているか		
13 浄化槽本体の上部および周辺の状況	保守点検、清掃を行いにくい場所に設置されていないか		ポンプの取り外しが可能か		
	保守点検、清掃の支障となる物が置かれていないか	19 送風機の設置、稼働状況	ポンプの位置や配管がレベルスイッチの稼働を妨げる恐れはないか		
	コンクリートスラブが打たれているか		固定が十分行われているか		
14 浄化槽本体の水平の状況	水平が保たれているか		アースがなされているか		
放流先の経路と状況					
設置者に対する取扱説明					

検査月日及び検査項目番号

月 日	
月 日	
月 日	
月 日	
浄化槽設備士氏名	印 設備士免状番号

様式第9号（要領第5条第4項関係）

浄化槽を設置しない旨の届出書

福岡県 保健福祉環境事務所長 殿

住所
氏名 印
(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)
電話番号

福岡県浄化槽事務取扱要領第5条第4項の規定により、浄化槽を設置しない旨の届出書を提出します。

受付年月日	年 月 日	受付番号	
浄化槽使用者氏名			
設置場所			
浄化槽の規模	人槽	m ³ /日	
浄化槽を設置しないこととした年月日	年 月 日		
浄化槽を設置しないこととした理由			

収受印

様式第9号（要領第5条第3項関係）

浄化槽を設置しない旨の届出書

福岡県 保健福祉環境事務所長 殿

住所
氏名 印
(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)
電話番号

福岡県浄化槽事務取扱要領第5条第3項の規定により、浄化槽を設置しない旨の届出書を提出します。

受付年月日	年 月 日	受付番号	
浄化槽使用者氏名			
設置場所			
浄化槽の規模	人槽	m ³ /日	
浄化槽を設置しないこととした年月日	年 月 日		
浄化槽を設置しないこととした理由			

収受印

様式第10号（要領第5条第4項関係）

浄化槽設置計画変更届出書

年 月 日

福岡県 保健福祉環境事務所長 殿

住所
氏名 印
(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)
電話番号

福岡県浄化槽事務取扱要領第5条第4項の規定により、浄化槽設置計画変更届出書を提出します。

受付年月日	年 月 日	受付番号	
浄化槽使用者			
設置場所			
処理対象人員	人		
処理能力	日平均汚水量	m ³ /日	
	BOD 除去率	%	
	放流水中の BOD	mg/l	
浄化槽の人槽・種類	①人槽 (人槽) ②型式認定浄化槽(名称) (認定番号) ③その他(昭和55年建設省告示第1292号)		
変更後の 浄化槽の種類	型式認定浄化槽(名称) (認定番号)		
変更後の浄化槽工事 着手予定年月日		変更後の使用開始 予定年月日	
その他の変更内容			收受印

添付書類：浄化槽構造図及び型式認定浄化槽に関する書類（福岡県浄化槽事務取扱要領別表2に掲げる書類）

浄化槽設置計画変更届出書を受領しました。

年 月 日

福岡県 保健福祉環境事務所長 印

様式第10号（要領第5条第3項関係）

浄化槽設置計画変更届出書

年 月 日

福岡県 保健福祉環境事務所長 殿

住所
氏名 印
(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)
電話番号

福岡県浄化槽事務取扱要領第5条第3項の規定により、浄化槽設置計画変更届出書を提出します。

受付年月日	年 月 日	受付番号	
浄化槽使用者			
設置場所			
処理対象人員	人		
処理能力	日平均汚水量	m ³ /日	
	BOD 除去率	%	
	放流水中の BOD	mg/l	
浄化槽の人槽・種類	①人槽 (人槽) ②型式認定浄化槽(名称) (認定番号) ③その他(昭和55年建設省告示第1292号)		
変更後の 浄化槽の種類	型式認定浄化槽(名称) (認定番号)		
変更後の浄化槽工事 着手予定年月日		変更後の使用開始 予定年月日	
その他の変更内容			收受印

添付書類：浄化槽構造図及び型式認定浄化槽に関する書類（福岡県浄化槽事務取扱要領別表2に掲げる書類）

浄化槽設置計画変更届出書を受領しました。

年 月 日

福岡県 保健福祉環境事務所長 印

様式第10号の2 (要領第5条第3項、第7項関係)

届出事項
浄化槽設置 変更届出書
計 画

年 月 日

福岡県 保健福祉環境事務所長 殿

住所
氏名 印
(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)
電話番号

福岡県浄化槽事務取扱要領第5条第3項の規定により、浄化槽設置 変更届出書を提出します。
第7項 届出事項 計 画

受付年月日	年 月 日	受付番号	
浄化槽使用者			
設置場所			
処理対象人員	人		
処理能力	日平均汚水量	m ³ /日	
	BOD 除去率	%	
	放流水中の BOD	mg/l	
浄化槽の人槽・種類	①人槽 (人槽)		
	②型式認定浄化槽 (名称) (認定番号)		
	③その他 (昭和55年建設省告示第1292号 号)		
変更事項			
変更内容	変更前	変更後	

届出事項
浄化槽設置 変更届出書を受領しました。
計 画

年 月 日

福岡県 保健福祉環境事務所長 印

様式第11号 (要領第5条第4項、第5項関係) その1 (浄化槽管理者控)

浄化槽設置 届出事項 変更計画書
計画

年 月 日

福岡県 保健福祉環境事務所長 殿

住所

氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)

印

電話番号

福岡県浄化槽事務取扱要領第5条 第4項の規定により、浄化槽設置 届出事項 変更計画書を提出し 第5項 計画

ます。

設置届等の 受付年月日	年 月 日	設置届等の 受付番号	
浄化槽使用者氏名			
設置場所			
処理対象人員	人		
処理能力	日平均汚水量	m ³ /日	
	BOD 除去率	%	
	放流水中の BOD	mg/l	
浄化槽の人槽・種類	①人槽 (人槽) ②型式認定浄化槽 (名称) (認定番号) ③その他 (昭和55年建設省告示第1292号 号)		
処理対象人員の 算定根拠			
建築物の工事 着手予定年月日	年 月 日	建築物の工事 完了予定年月日	年 月 日
建築物の工事 の概要			収受印

添付書類：1 建築物各階平面図及び給排水設備の配管図 (変更される部分のみ)
2 浄化槽の処理対象人員を、日本工業規格「建築物の用途別による尿尿浄化槽の処理対象人員算定基準 (JIS A 3302)」第2項ただし書に基づき算定する場合は、その算定根拠となる資料 (変更がある場合のみ)

様式第11号 (要領第5条第4項関係) その1 (浄化槽管理者控)

浄化槽設置 届出事項 変更計画書

年 月 日

福岡県 保健福祉環境事務所長 殿

住所

氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)

印

電話番号

福岡県浄化槽事務取扱要領第5条 第4項の規定により、浄化槽設置 届出事項 変更計画書を提出し

ます。

設置届等の 受付年月日	年 月 日	設置届等の 受付番号	
浄化槽使用者氏名			
設置場所			
処理対象人員	人		
処理能力	日平均汚水量	m ³ /日	
	BOD 除去率	%	
	放流水中の BOD	mg/l	
浄化槽の人槽・種類	①人槽 (人槽) ②型式認定浄化槽 (名称) (認定番号) ③その他 (昭和55年建設省告示第1292号 号)		
処理対象人員の 算定根拠			
建築物の工事 着手予定年月日	年 月 日	建築物の工事 完了予定年月日	年 月 日
建築物の工事 の概要			収受印

添付書類：1 建築物各階平面図及び給排水設備の配管図 (変更される部分のみ)
2 浄化槽の処理対象人員を、日本工業規格「建築物の用途別による尿尿浄化槽の処理対象人員算定基準 (JIS A 3302)」第2項ただし書に基づき算定する場合は、その算定根拠となる資料 (変更がある場合のみ)

様式第11号（要領第5条第4項、第5項関係） その2 (建築主事提出用)

浄化槽設置 届出事項 変更計画書
計画

年 月 日

福岡県 保健福祉環境事務所長 殿

住所

氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)

印

電話番号

福岡県浄化槽事務取扱要領第5条 第4項の規定により、浄化槽設置 届出事項 変更計画書を提出し 第5項 計画

ます。

設置届等の 受付年月日	年 月 日	設置届等の 受付番号	
浄化槽使用者氏名			
設置場所			
処理対象人員	人		
処理能力	日平均汚水量	m ³ /日	
	BOD 除去率	%	
	放流水中の BOD	mg/l	
浄化槽の人槽・種類	①人槽 (人槽) ②型式認定浄化槽 (名称) (認定番号) ③その他 (昭和55年建設省告示第1292号 号)		
処理対象人員の 算定根拠			
建築物の工事 着手予定年月日	年 月 日	建築物の工事 完了予定年月日	年 月 日
建築物の工事 の概要			収受印
(保健福祉環境事務所意見欄)			
建築主事 殿			年 月 日
基づく意見はありません。			
建築基準法第93条第6項に		福岡県 保健所長	印
基づき別紙のとおり意見を提出します。 (保健福祉環境事務所保健監)			

様式第11号（要領第5条第4項関係） その2 (建築主事提出用)

浄化槽設置 届出事項 変更計画書

年 月 日

福岡県 保健福祉環境事務所長 殿

住所

氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)

印

電話番号

福岡県浄化槽事務取扱要領第5条 第4項の規定により、浄化槽設置 届出事項 変更計画書を提出し

ます。

設置届等の 受付年月日	年 月 日	設置届等の 受付番号	
浄化槽使用者氏名			
設置場所			
処理対象人員	人		
処理能力	日平均汚水量	m ³ /日	
	BOD 除去率	%	
	放流水中の BOD	mg/l	
浄化槽の人槽・種類	①人槽 (人槽) ②型式認定浄化槽 (名称) (認定番号) ③その他 (昭和55年建設省告示第1292号 号)		
処理対象人員の 算定根拠			
建築物の工事 着手予定年月日	年 月 日	建築物の工事 完了予定年月日	年 月 日
建築物の工事 の概要			収受印
(保健福祉環境事務所意見欄)			
建築主事 殿			年 月 日
基づく意見はありません。			
建築基準法第93条第6項に		福岡県 保健所長	印
基づき別紙のとおり意見を提出します。 (保健福祉環境事務所保健監)			

様式第11号（要領第5条第4項、第5項関係） その3 (保健福祉環境事務所控)

浄化槽設置 届出事項 変更計画書
計画

年 月 日

福岡県 保健福祉環境事務所長 殿

住所

氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)

印

電話番号

福岡県浄化槽事務取扱要領第5条 第4項の規定により、浄化槽設置 届出事項 変更計画書を提出し 第5項 計画

ます。

設置届等の 受付年月日	年 月 日	設置届等の 受付番号	
浄化槽使用者氏名			
設置場所			
処理対象人員	人		
処理能力	日平均汚水量	m ³ /日	
	BOD 除去率	%	
	放流水中の BOD	mg/l	
浄化槽の人槽・種類	①人槽 (人槽) ②型式認定浄化槽 (名称) (認定番号) ③その他 (昭和55年建設省告示第1292号 号)		
処理対象人員の 算定根拠			
建築物の工事 着手予定年月日	年 月 日	建築物の工事 完了予定年月日	年 月 日
建築物の工事 の概要			収受印

(保健福祉環境事務所意見欄)

年 月 日

建築主事 殿

基づく意見はありません。

建築基準法第93条第6項に

福岡県 保健所長

印

基づき別紙のとおり意見を提出します。

(保健福祉環境事務所保健監)

様式第11号（要領第5条第4項関係） その3 (保健福祉環境事務所控)

浄化槽設置 届出事項 変更計画書

年 月 日

福岡県 保健福祉環境事務所長 殿

住所

氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)

印

電話番号

福岡県浄化槽事務取扱要領第5条 第4項の規定により、浄化槽設置 届出事項 変更計画書を提出し

ます。

設置届等の 受付年月日	年 月 日	設置届等の 受付番号	
浄化槽使用者氏名			
設置場所			
処理対象人員	人		
処理能力	日平均汚水量	m ³ /日	
	BOD 除去率	%	
	放流水中の BOD	mg/l	
浄化槽の人槽・種類	①人槽 (人槽) ②型式認定浄化槽 (名称) (認定番号) ③その他 (昭和55年建設省告示第1292号 号)		
処理対象人員の 算定根拠			
建築物の工事 着手予定年月日	年 月 日	建築物の工事 完了予定年月日	年 月 日
建築物の工事 の概要			収受印

(保健福祉環境事務所意見欄)

年 月 日

建築主事 殿

基づく意見はありません。

建築基準法第93条第6項に

福岡県 保健所長

印

基づき別紙のとおり意見を提出します。

(保健福祉環境事務所保健監)

様式第12号(要領第7条関係)

浄化槽保守点検管理カード

浄化槽管理者名		浄化槽使用者名	
設置場所			
浄化槽の規模	人槽	m ³ /日	処理方式
点検年月日			浄化槽管理士名

項目	保守点検項目	判定	項目	保守点検項目	判定	
使用の状況	処理対象以外の排水及び異物(薬品等)の流入		平面酸化及び散水濾床	汚泥返送(移送)装置の固定及び稼働状況		
	洗浄用水等の使用状況			生物膜の状況		
	浄化槽上部及び周辺の利用状況			水の流れ方の状況		
設置の状況	雨水及び土砂等の流入		回転板接触酸化槽	生物膜の状況		
	槽の水平、浮上又は沈下の有無			回転板の駆動状況		
	破損又は変形等の有無					
	漏水の有無		その他の単位装置	その他の内部設備の固定及び稼働状況		
	騒音及び振動の状況					
設置場所の状況		沈殿槽(室)	越流堰の均等な越流状況			
悪臭の発生状況	悪臭の発生状況			スカム及び汚泥の浮上又は堆積状況		
か、はえ等の発生	か、はえ等の発生状況			汚泥返送(移送)装置の固定及び稼働状況		
流入管渠、放流管渠	流入及び放流管渠の水流の状況					
1次処理装置	隔壁、仕切板及び槽内壁の破の有無		消毒槽(室)	消毒設備の固定及び稼働状況		
	移流管(口)の固定状況及び異物の付着状況			消毒薬と処理水の接触状況		
沈殿分離槽(室)	水位及び水流の状況		送風機	送風機の稼働状況		
	スカム、汚泥の堆積状況					
	内部設備の固定状況(嫌気ろ床槽のろ材等を含む)					
嫌気ろ床槽(室)	水位及び水流の状況		流量調整槽	流量調整槽の水位及び水流の状況		
	スカム、汚泥の堆積状況			流量調整槽の汚泥及びスカムの状況		
	内部設備の固定状況(嫌気ろ床槽のろ材等を含む)			攪拌装置の固定及び稼働状況		
腐敗室/タンク	内部設備の固定状況(嫌気ろ床槽のろ材等を含む)			計量装置の稼働状況		
				スクリーン設備の固定状況		
2次処理装置	隔壁、仕切板及び移流管(口)固定状況		スクリーン設備	ポンプ設備の固定及び稼働状況		
	水位及び水流の状況			ボンプ設備		原水及び放流ポンプ槽の水位の状況
	ばっ気装置の固定及び稼働状況					原水、放流ポンプ、その他の槽の汚泥、スカムの生成状況
	スカム、汚泥の堆積状況					
ばっ気槽(室)	活性汚泥の状況		汚泥処理設備	汚泥の堆積状況及びスカムの生成状況		
	接触ばっ気層(室)			調整装置の稼働状況		設備の稼働状況
	逆洗及び洗浄装置の固定及び稼働状況			制御装置の稼働状況、タイマー等		設備の稼働状況

放流水等の水質測定	外観	臭気	水温	透視度	pH	亜硝酸
1次処理水		無・微・有()				
2次処理水		無・微・有()				
放流水等		無・微・有()				
残留塩素濃度		溶存酸素濃度	上部 mg/l 中部 mg/l 下部 mg/l	その他 mg/l		
その他の分析結果			流入量(上水使用量) m ³ /日			

点検の結果・措置	流入管渠		その他の設備
	1次処理		
	2次処理		
	沈殿槽(室)		
	消毒槽		
送風機		消毒薬の補充量 g・個	

管理者への連絡事項

清掃の必要 有・無 法定検査予定日 年 月 日

様式第12号(要領第7条関係)

浄化槽保守点検管理カード

浄化槽管理者名		浄化槽使用者名	
設置場所			
浄化槽の規模	人槽	m ³ /日	処理方式
点検年月日			浄化槽管理士名

項目	保守点検項目	判定	項目	保守点検項目	判定	
使用の状況	処理対象以外の排水及び異物(薬品等)の流入		平面酸化及び散水濾床	汚泥返送(移送)装置の固定及び稼働状況		
	洗浄用水等の使用状況			生物膜の状況		
	浄化槽上部及び周辺の利用状況			水の流れ方の状況		
設置の状況	雨水及び土砂等の流入		回転板接触酸化槽	生物膜の状況		
	槽の水平、浮上又は沈下の有無			回転板の駆動状況		
	破損又は変形等の有無					
	漏水の有無		その他の単位装置	その他の内部設備の固定及び稼働状況		
	騒音及び振動の状況					
設置場所の状況		沈殿槽(室)	越流堰の均等な越流状況			
悪臭の発生状況	悪臭の発生状況			スカム及び汚泥の浮上又は堆積状況		
か、はえ等の発生	か、はえ等の発生状況			汚泥返送(移送)装置の固定及び稼働状況		
流入管渠、放流管渠	流入及び放流管渠の水流の状況					
1次処理装置	隔壁、仕切板及び槽内壁の破の有無		消毒槽(室)	消毒設備の固定及び稼働状況		
	移流管(口)の固定状況及び異物の付着状況			消毒薬と処理水の接触状況		
沈殿分離槽(室)	水位及び水流の状況		送風機	送風機の稼働状況		
	スカム、汚泥の堆積状況					
	内部設備の固定状況(嫌気ろ床槽のろ材等を含む)					
嫌気ろ床槽(室)	水位及び水流の状況		流量調整槽	流量調整槽の水位及び水流の状況		
	スカム、汚泥の堆積状況			流量調整槽の汚泥及びスカムの状況		
	内部設備の固定状況(嫌気ろ床槽のろ材等を含む)			攪拌装置の固定及び稼働状況		
腐敗室/タンク	内部設備の固定状況(嫌気ろ床槽のろ材等を含む)			計量装置の稼働状況		
				スクリーン設備の固定状況		
2次処理装置	隔壁、仕切板及び移流管(口)固定状況		スクリーン設備	ポンプ設備の固定及び稼働状況		
	水位及び水流の状況			ボンプ設備		原水及び放流ポンプ槽の水位の状況
	ばっ気装置の固定及び稼働状況					原水、放流ポンプ、その他の槽の汚泥、スカムの生成状況
	スカム、汚泥の堆積状況					
ばっ気槽(室)	活性汚泥の状況		汚泥処理設備	汚泥の堆積状況及びスカムの生成状況		
	接触ばっ気層(室)			調整装置の稼働状況		設備の稼働状況
	逆洗及び洗浄装置の固定及び稼働状況			制御装置の稼働状況、タイマー等		設備の稼働状況

放流水等の水質測定	外観	臭気	水温	透視度	pH	亜硝酸
1次処理水		無・微・有()				
2次処理水		無・微・有()				
放流水等		無・微・有()				
残留塩素濃度		溶存酸素濃度	上部 mg/l 中部 mg/l 下部 mg/l	その他 mg/l		
その他の分析結果			流入量(上水使用量) m ³ /日			

点検の結果・措置	流入管渠		その他の設備
	1次処理		
	2次処理		
	沈殿槽(室)		
	消毒槽		
送風機		消毒薬の補充量 g・個	

管理者への連絡事項

清掃の必要 有・無 法定検査予定日 年 月 日

様式第14号 (要領第9条第1項関係)

浄化槽 (501人以上) 維持管理状況報告書 (年 月 分)

平成 年 月 日

福岡県 保健福祉環境事務所長 殿

住所
氏名 印
(法人にあつては名称及び代表者の氏名)

浄化槽管理者名	※整理番号								
浄化槽使用者名									
設置場所	建築物用途								
処理方式	浄化槽の規模	人槽 m ³ /日							
保守点検業者名	清掃業者名								
技術管理者名	所属								
保守点検回数	回/月								
流入汚水水質									
項目区分	pH	SS mg/l	BOD mg/l	NH ₄ -N mg/l	透視度	流入汚水量 m ³ /日	流入汚水量 kg/日	発生汚泥量 m ³ /日	
最大値									
最小値									
平均値									
処理水 (放流水) 水質									
検査年月日			年 月 日						
項目区分	pH	SS mg/l	BOD mg/l	NH ₄ -N mg/l	塩化物イオン mg/l	透視度	残留塩素 mg/l	亜硝酸反応	硝酸反応
最大値									
最小値									
平均値									
前回の法定検査年月日			年 月 日						

備考
・整理番号欄には、法定 (第7条第1項及び第11条第1項) 検査結果書又は県施行細則第9条検査結果書の「設置者 No.」欄の番号を記載すること

様式第14号 (要領第9条第1項関係)

浄化槽 (501人以上) 維持管理状況報告書 (年 月 分)

平成 年 月 日

福岡県 保健福祉環境事務所長 殿

住所
氏名 印
(法人にあつては名称及び代表者の氏名)

浄化槽管理者名	※整理番号								
浄化槽使用者名									
設置場所	建築物用途								
処理方式	浄化槽の規模	人槽 m ³ /日							
保守点検業者名	清掃業者名								
技術管理者名	所属								
保守点検回数	回/月								
流入汚水水質									
項目区分	pH	SS mg/l	BOD mg/l	NH ₄ -N mg/l	透視度	流入汚水量 m ³ /日	流入汚水量 kg/日	発生汚泥量 m ³ /日	
最大値									
最小値									
平均値									
処理水 (放流水) 水質									
検査年月日			年 月 日						
項目区分	pH	SS mg/l	BOD mg/l	NH ₄ -N mg/l	塩化物イオン mg/l	透視度	残留塩素 mg/l	亜硝酸反応	硝酸反応
最大値									
最小値									
平均値									
前回の法定検査年月日			年 月 日						

備考
・整理番号欄には、法定 (第7条第1項及び第11条第1項) 検査結果書又は県施行細則第9条検査結果書の「設置者 No.」欄の番号を記載すること

様式第15号(要領第9条第1項関係)

浄化槽(500人以下)維持管理状況報告書

平成 年 月 日

福岡県 保健福祉環境事務所長 殿

住所
氏名 印
(法人にあっては名称及び代表者の氏名)

浄化槽管理者名		※整理番号	
浄化槽使用者名			
設置場所		建築物用途	
処理方式		浄化槽の規模	人槽 m ³ /日
保守点検業者名		清掃業者名	
保守点検回数 () 回/年			
保守点検年月日 年 月 日			
清掃年月日		※浄化槽処理水(放流水)水質検査年月日	
年 月 日		年 月 日	
		年 月 日	
		年 月 日	
前回の法定検査年月日		年 月 日	

備考

- 整理番号欄には、法定(第7条第1項及び第11条第1項)検査結果書又は県施行細則第9条検査結果書の「設置者No.」欄の番号を記載すること
- 処理水(放流水)水質の検査年月日は、51~500人槽について、県施行細則第9条に基づく水質検査実施日を記入すること

様式第15号(要領第9条第1項関係)

浄化槽(500人以下)維持管理状況報告書

平成 年 月 日

福岡県 保健福祉環境事務所長 殿

住所
氏名 印
(法人にあっては名称及び代表者の氏名)

浄化槽管理者名		※整理番号	
浄化槽使用者名			
設置場所		建築物用途	
処理方式		浄化槽の規模	人槽 m ³ /日
保守点検業者名		清掃業者名	
保守点検回数 () 回/年			
保守点検年月日 年 月 日			
清掃年月日		※浄化槽処理水(放流水)水質検査年月日	
年 月 日		年 月 日	
		年 月 日	
		年 月 日	
前回の法定検査年月日		年 月 日	

備考

- 整理番号欄には、法定(第7条第1項及び第11条第1項)検査結果書又は県施行細則第9条検査結果書の「設置者No.」欄の番号を記載すること
- 処理水(放流水)水質の検査年月日は、51~500人槽について、県施行細則第9条に基づく水質検査結果等を記入すること

様式第16号（要領第10条関係）

年 月 日

浄化槽改善計画（報告）書

福岡県 保健福祉環境事務所長 殿

浄化槽管理者住所
氏名 印
浄化槽設置場所
電話番号

標記のことについて、下記のとおり、浄化槽の改善計画書（改善報告書）を提出します。

記

浄化槽使用者住所
氏名
検査結果書の交付日 年 月 日

法定検査において不適正と判定された事項	改善内容	完了（予定）年月日

（備考）必要に応じて、関係書類・図面及び写真等を添付すること。

様式第16号（要領第10条第1項関係）

年 月 日

浄化槽改善計画（報告）書

福岡県 保健福祉環境事務所長 殿

浄化槽管理者住所
氏名 印
浄化槽設置場所
電話番号

標記のことについて、下記のとおり、浄化槽の改善計画書（改善報告書）を提出します。

記

浄化槽使用者住所
氏名
検査結果書の交付日 年 月 日

法定検査において不適正と判定された事項	改善内容	完了（予定）年月日

（備考）必要に応じて、関係書類・図面及び写真等を添付すること。

様式第17号（要領第11条第1項関係）

年 月 日

(浄化槽管理者氏名)
殿

福岡県 保健福祉環境事務所長 印

浄化槽の水質検査について（勧告）

浄化槽法第7条の2第2項
の規定に基づき、下記浄化槽につき 年 月

浄化槽法第12条の2第2項

同法第7条第1項
日までに 同法第11条第1項
に規定する水質に関する検査を行うよう勧告します。

記

1 浄化槽設置場所	
浄化槽使用者	

様式第17号（要領第11条第1項関係）

年 月 日

(浄化槽管理者氏名)
殿

福岡県 保健福祉環境事務所長 印

浄化槽の水質検査について（勧告）

浄化槽法第7条の2第2項
の規定に基づき、下記浄化槽につき 年 月

浄化槽法第12条の2第2項

同法第7条第1項
日までに 同法第11条第1項
に規定する水質に関する検査を行うよう勧告します。

記

1 浄化槽設置場所	
浄化槽使用者	

様式第18号（要領第11条第2項関係）

第 号

浄化槽の水質検査に関する措置命令書

浄化槽管理者住所
氏名
浄化槽設置場所

浄化槽法第7条の2第2項
年 月 日に の規定に基づき勧告を行いました
浄化槽法第12条の2第2項

たが、勧告に従った措置が未だとられていません。同条第3項の規定に基づき、

第7条第1項
月 日までに同法 規定する水質に関する検査を命じます。
第11条第1項

なお、この命令に従わなかった場合には浄化槽法第66条の2により不利益処分を受けることがあります。

この命令に不服があるときは、この命令のあったことを知った日の翌日から起算して3月以内に福岡県知事に対して審査請求ができます。また、この命令があったことを知った日の翌日から起算して6ヵ月以内に福岡県を被告として（代表者は福岡県知事となります。）この命令の取消しの訴えを提起することもできます。なお、命令の取り消しの訴えは、審査請求を行った後においては、その審査請求に対する裁決があったことを知った日の翌日から起算して6ヵ月以内に提起することができます。

年 月 日

福岡県 保健福祉環境事務所長 印

様式第18号（要領第11条第2項関係）

第 号

浄化槽の水質検査に関する措置命令書

浄化槽管理者住所
氏名
浄化槽設置場所

浄化槽法第7条の2第2項
年 月 日に の規定に基づき勧告を行いました
浄化槽法第12条の2第2項

たが、勧告に従った措置が未だとられていません。同法第3項の規定に基づき、

第7条第1項
月 日までに同法 規定する水質に関する検査を命じます。
第11条第1項

なお、この命令に従わなかった場合には浄化槽法第66条の2により不利益処分を受けることがあります。

この命令に不服があるときは、この命令のあったことを知った日の翌日から起算して6.0日以内に福岡県知事に対して審査請求ができます。また、この命令があったことを知った日の翌日から起算して6ヵ月以内に福岡県を被告として（代表者は福岡県知事となります。）この命令の取消しの訴えを提起することもできます。なお、命令の取り消しの訴えは、審査請求を行った後においては、その審査請求に対する裁決があったことを知った日の翌日から起算して6ヵ月以内に提起することができます。

年 月 日

福岡県 保健福祉環境事務所長 印

様式第19号（要領第11条第3項関係）

年 第 月 号 日

(浄化槽管理者・浄化槽保守点検業者・浄化槽清掃業者・浄化槽技術管理者)
殿

福岡県 保健福祉環境事務所長 印

浄化槽の改善について（勧告）

下記の者が管理（使用）する浄化槽について、生活環境の保全及び公衆衛生上必要があることから、
浄化槽法第12条第1項の規定に基づき、浄化槽の保守点検清掃 に関し、改善されるよう勧告します。

つきましては、改善計画書を 年 月 日までに2部提出してください。

記

1	改善を要する浄化槽の管理者	
2	改善を要する浄化槽の設置場所	
	改善を要する浄化槽の使用者	
3	改善を要する事項	

様式第19号（要領第11条第3項関係）

年 第 月 号 日

(浄化槽管理者・浄化槽保守点検業者・浄化槽清掃業者・浄化槽技術管理者)
殿

福岡県 保健福祉環境事務所長 印

浄化槽の改善について（勧告）

浄化槽法第12条第1項の規定に基づき、生活環境の保全及び公衆衛生上必要があることから、下記の浄化槽について改善されるよう勧告します。

つきましては、改善計画書を 年 月 日までに2部提出してください。

記

1	改善を要する浄化槽の管理者	
2	改善を要する浄化槽の設置場所	
	改善を要する浄化槽の使用者	
3	改善を要する事項	

様式第20号（要領第11条第4項関係）

第 号

浄化槽改善措置命令書

（浄化槽管理者・浄化槽保守点検業者・浄化槽清掃業者・浄化槽技術管理者）

住所
氏名
浄化槽設置場所

下記の者が管理（使用）する浄化槽について、浄化槽の保守点検の技術上の基準に従って浄化槽の清掃

保守点検が行われていないことから、浄化槽法第12条第2項の規定に基づき、改善されるよう命じます。

つきましては、改善計画書を 年 月 日までに2部提出してください。
命令に従わなかった場合には、浄化槽法第62条により不利益な処分を受けることがあります。
この命令に不服があるときは、この処分のあったことを知った日の翌日から起算して3月以内に福岡県知事に対して審査請求ができます。また、この命令があったことを知った日の翌日から起算して6ヵ月以内に福岡県を被告として（代表者は福岡県知事となります。）この命令の取消しの訴えを提起することもできます。なお、命令の取り消しの訴えは、審査請求を行った後においては、その審査請求に対する裁決があったことを知った日の翌日から起算して6ヵ月以内に提起することができます。

年 月 日

福岡県 保健福祉環境事務所長 印

記

- 1 改善を要する浄化槽の管理者
- 2 改善を要する浄化槽の使用者
- 3 改善を要する事項

様式第20号（要領第11条第4項関係）

第 号

浄化槽改善措置命令書

（浄化槽管理者・浄化槽保守点検業者・浄化槽清掃業者・浄化槽技術管理者）

住所
氏名
浄化槽設置場所

浄化槽法第12条第2項の規定に基づき、浄化槽の保守点検の技術上の基準に従って浄化槽の清掃

保守点検が行われていないことから、下記の浄化槽につき改善されるよう命じます。

つきましては、改善計画書を 年 月 日までに2部提出してください。
命令に従わなかった場合には、浄化槽法第62条により不利益な処分を受けることがあります。
この命令に不服があるときは、この処分のあったことを知った日の翌日から起算して60日以内に福岡県知事に対して審査請求ができます。また、この命令があったことを知った日の翌日から起算して6ヵ月以内に福岡県を被告として（代表者は福岡県知事となります。）この命令の取消しの訴えを提起することもできます。なお、命令の取り消しの訴えは、審査請求を行った後においては、その審査請求に対する裁決があったことを知った日の翌日から起算して6ヵ月以内に提起することができます。

年 月 日

福岡県 保健福祉環境事務所長 印

記

- 1 改善を要する浄化槽の管理者
- 2 改善を要する浄化槽の使用者
- 3 改善を要する事項

様式第21号（要領第11条第4項関係）

第 号

浄化槽使用停止命令書

浄化槽管理者住所
氏名
浄化槽設置場所

浄化槽法第12条第2項の規定に基づき、浄化槽の
保守点検
清掃 の技術上の基準に従って浄化槽の

保守点検
清掃 が行われていないことから、下記の者が使用する浄化槽について下記の理由により 年

月 日まで浄化槽の使用の停止を命じます。

なおこの命令に従わなかった場合には、浄化槽法第62条により不利益な処分を受けることがあります。

この命令に不服があるときは、この処分のあったことを知った日の翌日から起算して3月以内に福岡県知事に対して審査請求ができます。また、この命令があったことを知った日の翌日から起算して6ヵ月以内に福岡県を被告として（代表者は福岡県知事となります。）この命令の取消しの訴えを提起することもできます。なお、命令の取り消しの訴えは、審査請求を行った後においては、その審査請求に対する裁決があったことを知った日の翌日から起算して6ヵ月以内に提起することができます。

年 月 日

福岡県 保健福祉環境事務所長 印

記

1 浄化槽使用者

2 理由

様式第21号（要領第11条第4項関係）

第 号

浄化槽使用停止命令書

浄化槽管理者住所
氏名
浄化槽設置場所

浄化槽法第12条第2項の規定に基づき、浄化槽の
保守点検
清掃 の技術上の基準に従って浄化槽の

保守点検
清掃 が行われていないことから、下記の者が使用する浄化槽について下記の理由により 年

月 日まで浄化槽の使用の停止を命じます。

なおこの命令に従わなかった場合には、浄化槽法第62条により不利益な処分を受けることがあります。

この命令に不服があるときは、この処分のあったことを知った日の翌日から起算して60日以内に福岡県知事に対して審査請求ができます。また、この命令があったことを知った日の翌日から起算して6ヵ月以内に福岡県を被告として（代表者は福岡県知事となります。）この命令の取消しの訴えを提起することもできます。なお、命令の取り消しの訴えは、審査請求を行った後においては、その審査請求に対する裁決があったことを知った日の翌日から起算して6ヵ月以内に提起することができます。

年 月 日

福岡県 保健福祉環境事務所長 印

記

1 浄化槽使用者

2 理由